

平成25年度

# 教育要覧

- 1 中野市の概要
- 2 教育委員会
- 3 学校教育
- 4 学校給食
- 5 生涯学習
- 6 公民館
- 7 図書館
- 8 博物館

## 中野市教育委員会

〒389-2192

長野県中野市大字豊津 2508 番地

電話 0269-38-3112 ファクシミリ 0269-38-3117

# 1 中野市の概要

## 市章



中野の「中」と「の」を組み合わせて、  
周囲の山々を図案化したものです。  
(平成17年4月1日制定)

## 中野市プロフィール

平成17年4月1日に中野市と豊田村が合併して誕生した新「中野市」は、長野県の北東部に位置し、県都長野市からは鉄道で約30分から40分で結ばれています。北は飯山市、木島平村、東は山ノ内町、南は長野市、小布施町、高山村、西は飯綱町に接しています。また、北西に斑尾山(1,381.8m)、北東に高社山(1,351.5m)など象徴的な山々を背景として、千曲川がつくる河岸段丘や夜間瀬川が形成した扇状地に集落が広がっています。

面積は、東西約11km、南北16kmで、合計面積は112.06km<sup>2</sup>となっています。気温は年間差が大きく、夏季は30℃以上、冬季は-10℃以下となる内陸性気候ですが、北部の雪の多いところでは積雪量2mを越し日本海側の気候の特色を示しています。

産業は農業が盛んで、リンゴやブドウの栽培では全国でも有数の品質と生産量を誇っています。早くからエノキ茸の栽培に取り組み、キノコや果樹、野菜、花きの施設栽培の先進地としても知られています。

### ■中野市の位置

(中野市役所の位置)

長野県中野市三好町一丁目3番19号

東経／138°22′

北緯／36°44′

海拔／367m

中野市の位置



# 音楽が結ぶ姉妹都市

中野市は、作曲家中山晋平の誕生地であることから、音楽を通じ日本の代表的歌曲「荒城の月」の作曲者瀧廉太郎を生んだ大分県竹田市と、同曲作詞者土井晩翠を生んだ宮城県仙台市と昭和42年に音楽姉妹都市提携を結びました。さらに昭和55年、晋平とのコンビでおなじみの野口雨情の生まれた茨城県北茨城市とも姉妹都市提携をしています。これら3市とも音楽が結んだ姉妹都市として、記念行事の表敬訪問などを通じ友好を深めています。

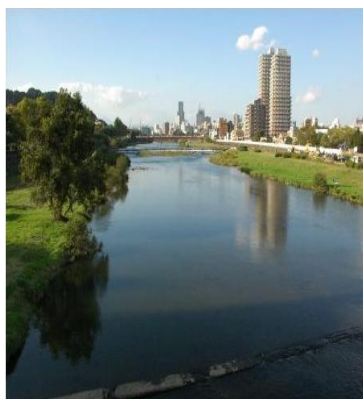


## ・大分県 竹田市

竹田市は、九州の噴火山阿蘇山の外輪山に端を発する稲葉川、白滝川の清流をのぞむ大分県の中央部竹田盆地にあります。瀧廉太郎作曲「荒城の月」ゆかりの岡城址を擁し、山と水に恵まれた風光明媚なところで、江戸中期南画界の鬼才田能村竹田が生まれています。

明治以降、作曲家瀧廉太郎や彫刻家朝倉文夫など日本の代表的芸術家が育ちました。

(音楽姉妹都市／昭和42年1月18日提携)



## ・宮城県 仙台市

「杜の都」ともよばれている仙台市は美しい自然と古い歴史をもったまちです。昔の「千代」を伊達政宗が城を移した時に「仙台」と改めました。開府以来、62万石の城下町として栄え、今では東北随一の近代都市（平成元年4月1日政令指定都市）です。仙台城跡には、仙台の生んだ情熱の詩人土井晩翠の像と「荒城の月」詩碑がひっそりとたつ文化の香り高い都市です。

(音楽姉妹都市／昭和42年1月18日提携)



## ・茨城県 北茨城市

平潟と大津の二大港をもつ近海・遠洋漁業の町として有名です。

漂泊の詩人野口雨情はこの地の生まれで、晋平とコンビを組み「船頭小唄」をはじめ 200曲ものうたを生み出しています。「中野小唄」の作詞の時には晋平とともに中野を訪れ、苦心の結果「信州広くも中野がなげりゃ……」の新民謡が生まれました。天妃山には雨情自筆の歌碑があります。

(姉妹都市／昭和55年5月29日提携)

# 友好都市

## 静岡県磐田市

静岡県磐田郡豊田町は平成17年4月1日に磐田市ほか3町村と合併し新「磐田市」となりました。

旧豊田村と旧豊田町は、同じ「豊田」を名称とする縁で交流が始まりました。平坦で都市型の豊田町と起伏に富み中山間地の豊田村。こうした自然環境や風土が違う町村同士の交流は、両住民のためにも次代を担う子どもたちの将来のためにも意義のあることだという考えの下、平成15年に熊野<sup>ゆや</sup>伝統芸能館の能舞台上で友好都市提携の調印を行いました。

文化祭等では両町村の特産品販売や作品の展示、子どもたちの交流、りんご狩り交流などを行ってきました。

両町村ともに合併し新市になりましたが、今後も一層の促進交流を図っていきます。



▲ 調印の行われた熊野記念公園内の能舞台

磐田市は日本のほぼ中央、静岡県西部の天竜川東岸に広がる地域であり、遠州灘に面しています。

奈良時代には、遠江国分寺と遠江国府が置かれ、古墳時代の約500基以上の古墳が現存するなど、歴史が語りつがれている“まち”です。江戸時代には、東海道53次見付宿として繁栄するなど、東西交通の要所として発展してきました。

近年では、地場産業である繊維産業に加え、金属、自動車、楽器などの工業都市として、磐田市全体の製造品出荷額等は県下トップクラス、農業産出額も県内屈指で農・水産物として温室メロンや茶、白ねぎ、海老芋、中国野菜、シラスなどが有名です。都市部と農村部が均衡ある発展を遂げている地域です。

(友好都市／平成15年5月3日提携)

## 2 教育委員会

# 中野市の教育施策

本市では、めざすべき都市像として定めた「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の実現に向け、7つのまちづくりの柱を掲げた基本構想と基本計画で構成する総合計画を策定し施策を推進しております。

この計画の中では、教育の担う基本目標を「地域が育て地域が守る教育と文化のまちづくり」とし、その実現をめざして各種の事業に取り組んでおります。

## (1) 施策の大綱

(2007年度から2016年度までを目標年次とする10年間の構想)

### ① 心豊かでたくましい子どもを育てる学校教育

多様で複雑化する社会にあって、時代の変化に適切に対応しながら、生涯にわたって心豊かにたくましく生きていく力を持ち、活力ある地域を築き、支えていく意欲と実践力を備えた人づくりが求められています。

そのため、快適な集団生活の中で、児童生徒が自ら学び、考える力を育成するとともに、家庭や地域と連携し、個性を生かす教育を推進します。

また、情報化や国際化など、新たな時代に対応した教育の充実や地域に古くから伝わる伝統文化、産業などを学び、郷土を誇りに思う心を育てる教育を推進するとともに、安全・安心で、地域に開かれた学校づくりを進めます。

さらに、いじめや不登校をはじめ、児童生徒の様々な行動に応じたきめ細かな支援体制を充実するとともに、特別に支援を必要とする子どもたちが、将来の社会参加に向けて自立していけるよう一人ひとりの個性に配慮した教育を推進します。

また、高等学校以上の教育については、地域に密着した魅力ある高校づくりを促進するとともに、就学を奨励します。

### ② 学びふれあう社会教育・生涯学習

自由な時間の増大に伴い、市民のライフスタイルや意識が変化し、生涯学習への関心が高まる中、多様な学習ニーズに対応した環境づくりが必要となってきました。

そのため、市民の学習活動を支える役割を担っている公民館、図書館、博物館をはじめとする生涯学習施設では、各施設の機能のネットワーク化を進めます。

また、体験学習、各種講座の開催や、学習資料の充実を図るとともに、地域づくりを支援する世代間交流やボランティア活動を促進します。

さらに、生涯学習基本構想を策定し、市民一人ひとりが生涯にわたり、自分にあった学習活動に親しみ、個性と能力を伸ばし、その学習成果が適切に生かされる環境づくりを推進します。

また、多種多様な生涯学習活動を支援し、その基幹的な役割を果たす公民館、図書館などの整備に努め、生涯学習社会の基盤づくりを推進します。

### ③ 地域の歴史・文化の保存と活用

本市には、先人たちにより培われた地域の歴史や文化を伝える様々な歴史資料や、伝統行事などの文化的な遺産が数多く残されています。

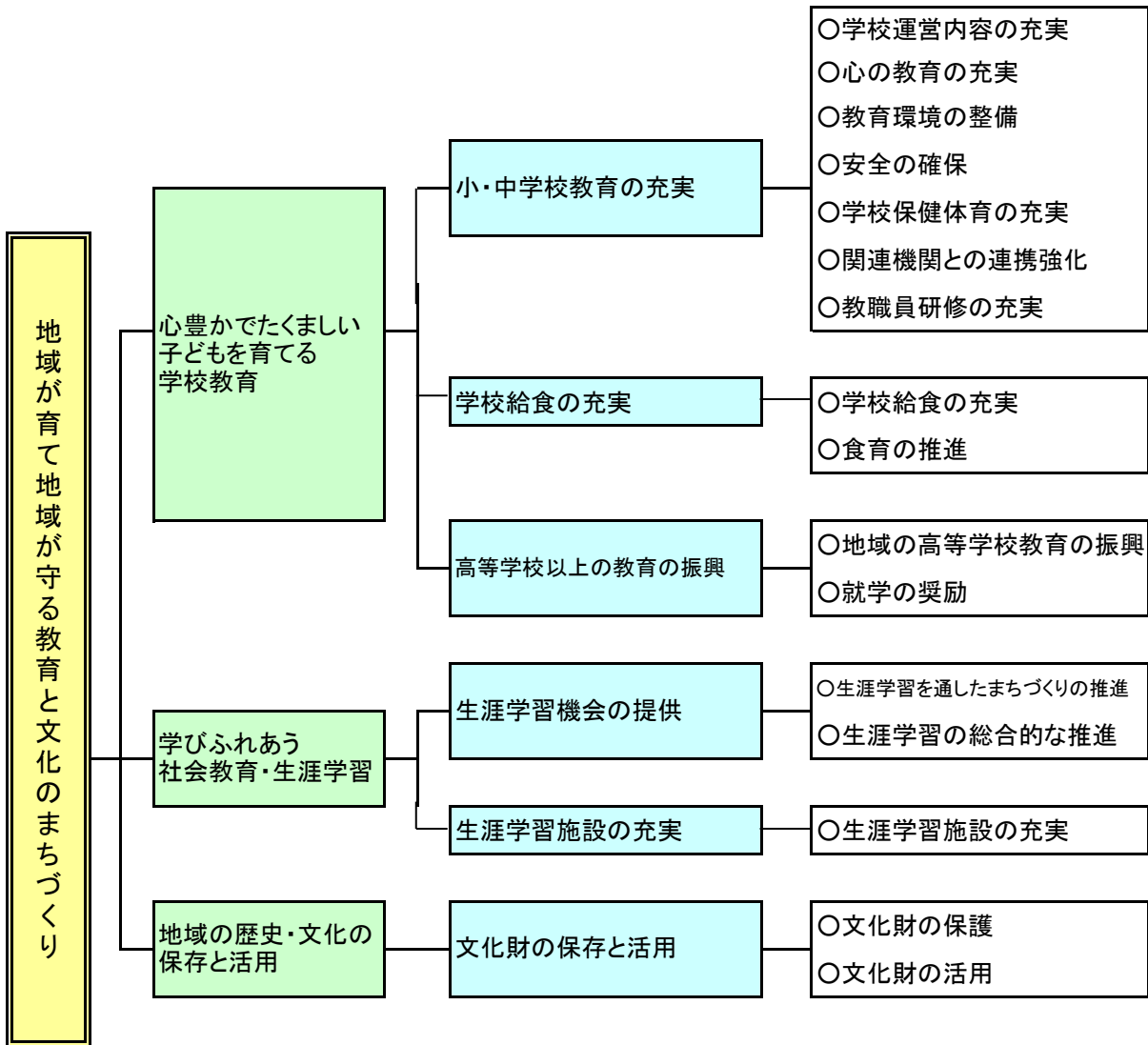
地域の歴史や文化を理解することは、ゆとりと潤い、誇りを実感することができ、新たな地域文化を創造し、心豊かな生活を実現する礎となります。

また、伝統行事などの地域文化は、私たちに元気を与え、地域を活性化させて魅力ある地域づくりを推進する力を持っています。

そのため、歴史資料や文化的な遺産を、市民共有の文化財としての意識を深めつつ、地域の歴史や文化に触れ、文化財の保護・活用に参加できる環境づくりを推進し後世に伝えるとともに、その活用に努めます。



(2) 施策の体系



# 教 育 委 員 会

## ●教育委員

氏 名	役職名	任 期	委員就任年月日
市村 尚人	委 員 長	H22. 5. 11 H26. 5. 10	H22. 5. 11
青木 幸子	委 員 長 職 務 代 理 者	H25. 5. 11 H29. 5. 10	H25. 5. 11
高橋 智美	委 員	H23. 6. 21 H27. 6. 20	H23. 6. 21
岡村 博子	委 員	H24. 5. 11 H28. 5. 20	H24. 5. 11
小嶋 隆徳	教 育 長	H25. 5. 11 H29. 5. 10	H25. 4. 1

## ●社会教育委員

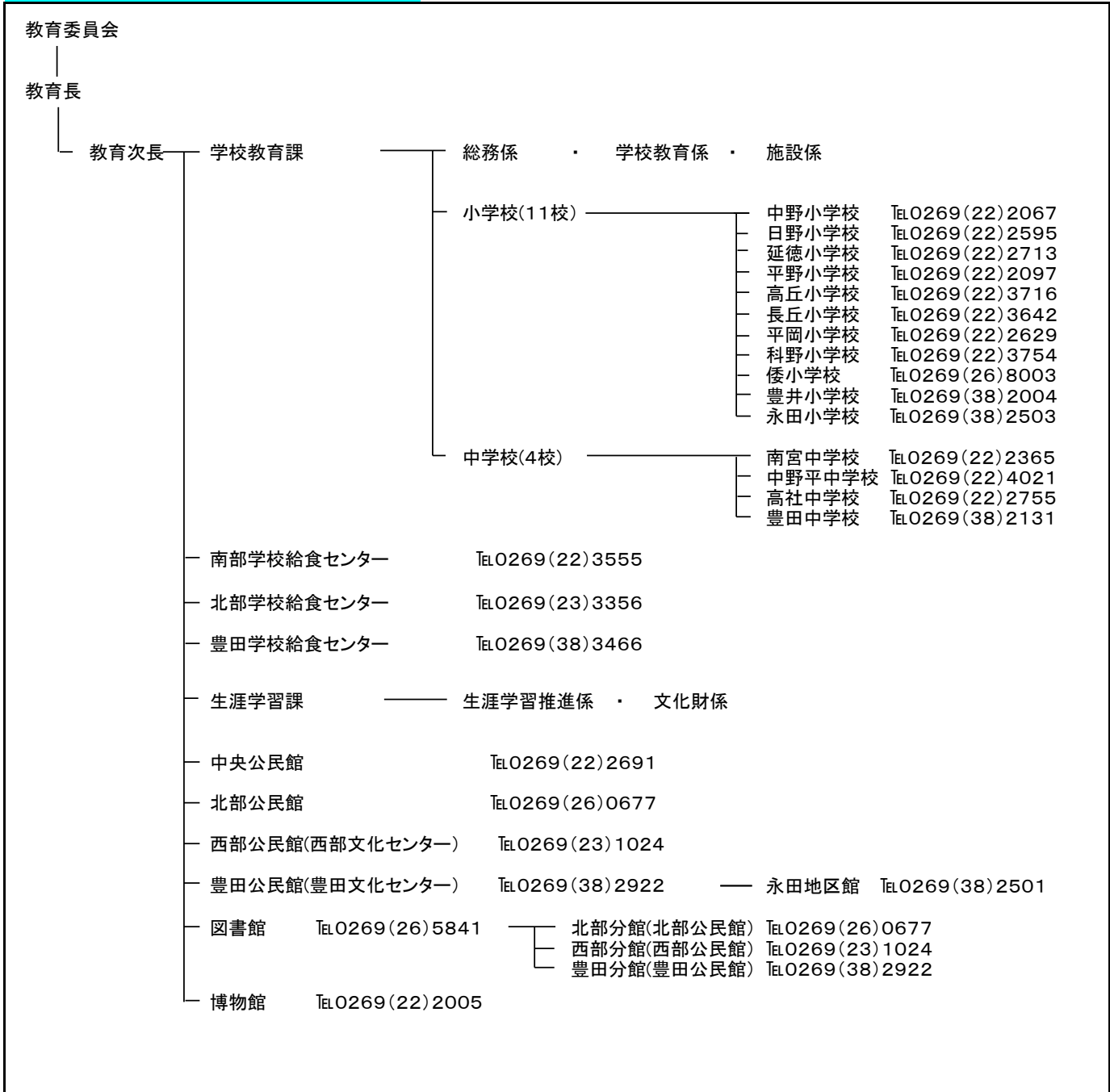
氏 名	役職名	任 期	選出区分
小島 佐和子	代表社会教育委員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	家庭教育の向上に 資する活動を行う者
城本 澄男	代表代理 社会教育委員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	学識経験者
上原 一雄	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	学校教育関係者
小林 泉	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	社会教育関係者
田村 裕之	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	社会教育関係者
佐野 茂	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	社会教育関係者
小林 貴子	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	社会教育関係者
北山 和夫	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	学識経験者
小林 ふみ子	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	学識経験者
柴垣 顕郎	委 員	H25. 5. 1 H27. 4. 30	学識経験者

## ●市理事者 (H25. 4. 1 現在)

役 職 名	氏 名
市 長	池田 茂
副 市 長	横田 清一

● 教育委員会組織図 (H25.4.1現在)

(事務局 TEL0269(38)3112 豊田支所内)



● 事務分掌 (H25. 4. 1 現在)

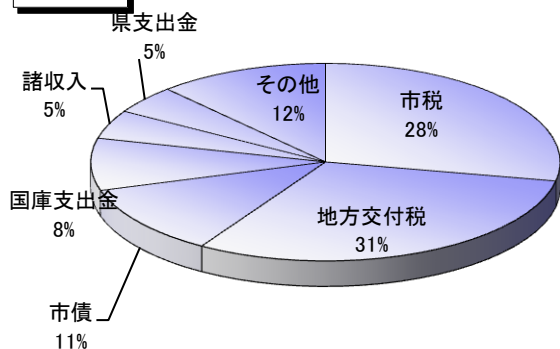
学校教育課	総務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課の庶務に関すること。</li> <li>・教育委員会の会議等に関すること。</li> <li>・規則、訓令等の制定改廃に関すること。</li> <li>・議会の議決を経るべき議案に関すること。</li> <li>・公印の管守に関すること。</li> <li>・教育行政の企画及び調整に関すること。</li> <li>・文書の収受、配布及び整理に関すること。</li> <li>・公告式に関すること。</li> <li>・儀式及び表彰に関すること。</li> <li>・事務局、学校その他の教育機関の職員(教職員(市町村立学校職員給与負担法(昭和23年法律第135号)第1条に規定する職員をいう。以下同じ。)以下「職員」という。)の任用及び配置に関すること。</li> <li>・職員の分限、懲戒、退職及び表彰に関すること。</li> <li>・職員の服務及び研修に関すること。</li> <li>・特別職(条例及び規則の規定に基づく設置のものを除く。)の任免に関すること。</li> <li>・公務災害補償に関すること。</li> <li>・教育行政調査に関すること。</li> <li>・請願及び陳情に関すること。</li> <li>・広報及び広聴に関すること。</li> <li>・奨学金に関すること。</li> <li>・事務局内の他の課の主管に属さないこと。</li> </ul>
	学校教育係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の任用、配置、分限、懲戒、退職及び表彰に関すること。</li> <li>・教職員の服務及び研修に関すること。</li> <li>・教職員の福利厚生に関すること。</li> <li>・通学区域の設定及び変更に関すること。</li> <li>・学級編成に関すること。</li> <li>・学校運営の指導助言に関すること。</li> <li>・教科内容の取扱い指導に関すること。</li> <li>・教科書その他の教材の取扱いに関すること。</li> <li>・児童及び生徒の就学及び就学相談に関すること。</li> <li>・児童及び生徒の保健、安全、厚生及び福利に関すること。</li> <li>・学校環境の衛生管理に関すること。</li> <li>・学校人権教育の指導に関すること。</li> <li>・中野市就学相談委員会に関すること。</li> <li>・学校給食センターとの連絡調整に関すること。</li> </ul>
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事計画の策定及び教育財産の取得申出に関すること。</li> <li>・学校及び学校給食センターの整備に関すること。</li> <li>・学校及び教職員住宅の管理に関すること。</li> </ul>
生涯学習課	生涯学習推進係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習課の庶務に関すること。</li> <li>・生涯学習基本構想に関すること。</li> <li>・中野市生涯学習推進会議に関すること。</li> <li>・中野市生涯学習推進本部に関すること。</li> <li>・生涯学習の企画及び調整に関すること。</li> <li>・生涯学習によるまちづくりに関すること。</li> <li>・生涯学習情報の収集、提供及び相談に関すること。</li> <li>・生涯学習の啓発に関すること。</li> <li>・生涯学習指導者の養成及び活用に関すること。</li> </ul>

生涯学習課	生涯学習推進係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習ボランティアの養成に関する事。</li> <li>・社会教育計画の策定に関する事。</li> <li>・社会教育委員に関する事。</li> <li>・社会教育施設の管理及び整備に関する事。</li> <li>・社会教育関係団体の育成及び指導に関する事。</li> <li>・関係機関・団体との連絡及び調整に関する事。</li> <li>・その他生涯学習の推進に関する事。</li> </ul>
	文化財係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財の調査、保護、管理及び活用に関する事。</li> <li>・中野市文化財保護審議会に関する事。</li> </ul>
博物館		<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土の歴史、民俗、自然科学等の生活文化に係る資料の収集、保管、保存及び展示に関する事。</li> <li>・プラネタリウムの運営に関する事。</li> <li>・各種講座、講演会等の開催に関する事。</li> <li>・中野市立博物館協議会の運営に関する事。</li> </ul>
公民館		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中野市公民館運営審議会に関する事。</li> <li>・公印の管守に関する事。</li> <li>・予算及び経理に関する事。</li> <li>・施設、備品の維持管理に関する事。</li> <li>・文書の保管処理に関する事。</li> <li>・事業の企画実施に関する事。</li> <li>・施設、備品の利用に関する事。</li> <li>・各種学級の開設に関する事。</li> <li>・講座、講演会等の開催に関する事。</li> <li>・社会教育資料の刊行、利用に関する事。</li> <li>・文化及び芸術に関する事。</li> <li>・分館事業に関する事。</li> <li>・関係役職員の研修に関する事。</li> <li>・視聴覚教材の整備、利用に関する事。</li> <li>・各種グループ、サークルの育成に関する事。</li> <li>・各種団体、機関との連絡提携に関する事。</li> <li>・青少年問題に関する事。</li> <li>・その他の公民館活動の普及浸透に関する事。</li> </ul>
図書館		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書購入、整理、閲覧、貸出しに関する事。</li> <li>・ブックスタート事業、読み聞かせに関する事。</li> <li>・中野市立図書館協議会の運営に関する事。</li> </ul>
学校給食センター		<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食センターの維持管理に関する事。</li> <li>・給食センターの運営に関する事。</li> <li>・学校給食の計画に関する事。</li> <li>・その他給食センターに関する事。</li> </ul>

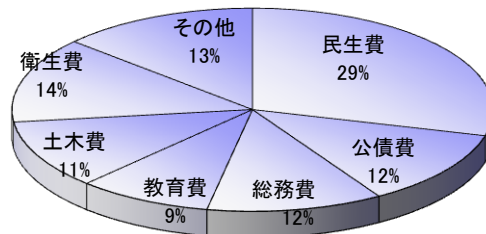
● 教育財政

1 平成25年度一般会計当初予算

歳 入



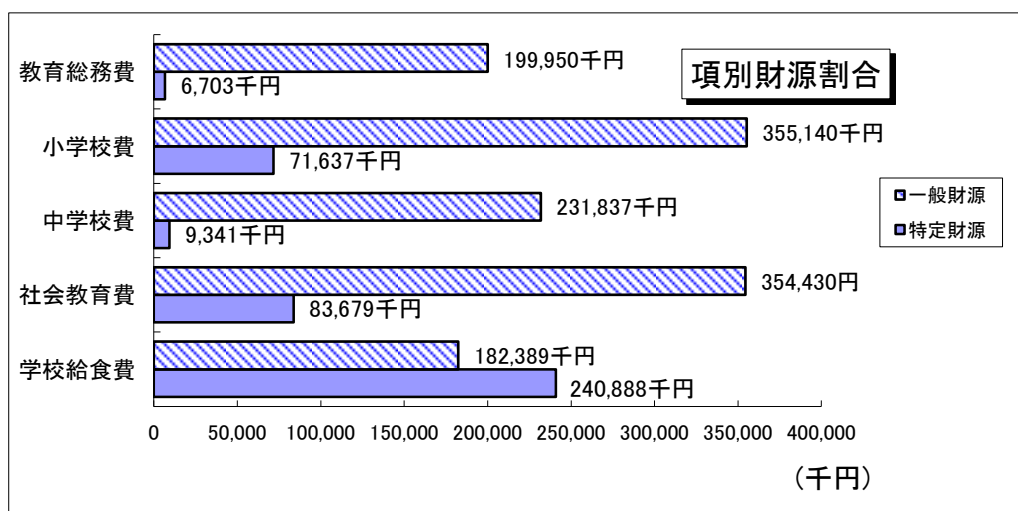
歳 出



(単位:千円)

歳 入			歳 出		
款	予算額	構成比(%)	款	予算額	構成比(%)
1 市 税	5,394,414	28.1	1 議 会 費	192,392	1.0
2 地 方 譲 与 税	223,000	1.2	2 総 務 費	2,270,062	11.8
3 利 子 割 交 付 金	13,000	0.1	3 民 生 費	5,596,794	29.1
4 配 当 割 交 付 金	5,800	0.0	4 衛 生 費	2,622,332	13.7
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,400	0.0	5 労 働 費	100,956	0.5
6 地 方 消 費 税 交 付 金	442,000	2.3	6 農 林 水 産 業 費	854,051	4.4
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	10,000	0.1	7 商 工 費	633,203	3.3
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	63,000	0.3	8 土 木 費	2,104,034	11.0
9 地 方 特 例 交 付 金	19,500	0.1	9 消 防 費	735,156	3.8
10 地 方 交 付 税	5,900,000	30.7	10 教 育 費	1,735,994	9.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,700	0.0	11 公 債 費	2,315,026	12.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	297,899	1.6	12 予 備 費	40,000	0.2
13 使 用 料 及 び 手 数 料	254,283	1.3			
14 国 庫 支 出 金	1,640,165	8.5			
15 県 支 出 金	888,477	4.6			
16 財 産 収 入	98,700	0.5			
17 寄 附 金	3,110	0.0			
18 繰 入 金	723,095	3.8			
19 繰 越 金	100,000	0.5			
20 諸 収 入	904,857	4.7			
21 市 債	2,209,600	11.5			
歳 入 合 計	19,200,000	100	歳 出 合 計	19,200,000	100

2 平成25年度教育費歳出項目別当初予算



(単位:千円)

項目	予算額	構成比 (%)	財源		備考
			特定	一般	
1 教育総務費	206,653	11.9	6,703	199,950	
(1)教育委員会費	3,722	(0.2)	0	3,722	
(2)教育委員会事務局費	129,298	(7.4)	1,455	127,843	
(3)教職員住宅施設費	62,625	(3.6)	5,246	57,379	
(4)奨学基金費	11,008	(0.6)	2	11,006	
2 小学校費	426,777	24.6	71,637	355,140	
(1)小学校管理費	291,028	(13.2)	70,137	220,891	
(2)小学校教育振興費	135,749	(7.8)	1,500	134,249	
3 中学校費	241,178	13.9	9,341	231,837	
(1)中学校管理費	132,131	(7.6)	8,588	123,543	
(2)中学校教育振興費	109,047	(6.3)	753	108,294	
4 社会教育費	438,109	25.2	83,679	354,430	
(1)社会教育総務費	51,591	(3.0)	0	51,591	
(2)文化財保護費	49,227	(2.8)	16,780	32,447	
(3)公民館費	205,510	(11.8)	59,856	145,654	
(4)図書館費	85,545	(4.9)	3,523	82,022	
(5)博物館費	46,236	(2.7)	3,520	42,716	
5 学校給食費	423,277	24.4	240,888	182,389	
(1)学校給食センター費	423,277	(24.4)	240,888	182,389	
合計	1,735,994	100	412,248	1,323,746	

● 教育行政のあゆみ ～新中野市～

- 平成17年
  - 4月1日 新中野市発足(旧中野市と豊田村合併)
  - 5月11日 教育委員長に阿部敏明、教育委員に城本早月就任
  - 〃 教育長に本山綱規就任
  - 7月25日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) リチャード・ジョセフ・シェアラ着任
  - 8月1日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) テヴィン・パーカー・スノー、アダム・ジョン・ストークス着任
  - 11月4日 NHKラジオ番組「ひるの散歩道」公開録音
  - 11月9日 晋平・辰之メモリアル「シャンティクリアコンサート」開催
  - 12月7日 財団法人中野市育英会解散

- 平成18年
  - 2月4日 「第1回生涯学習市民のつどい」開催
  - 2月20日 南宮中学校武道場竣工式
  - 2月25日 「第1回高野辰之忌」
  - 3月27日 北部学校給食センター竣工式
  - 3月28日 中野土人形(中野人形) 工芸技術保持者 西原邦夫氏、市指定文化財を解除(死亡のため)
  - 4月1日 青少年関係及び放課後児童教室関係が子育て課へ、幼稚園関係が保育課へ移行
  - 5月2日 教育委員に岡村郁子就任
  - 5月11日 教育委員長に清水正就任
  - 7月13日 図書館新情報システム稼働式
  - 7月30日 十三崖チョウゲンボウ応援団設立
  - 8月27日 「第27回北信越国民体育大会(剣道競技)」中野市で開催
  - 10月14日 県立中野実業高等学校創立100周年記念式典

- 平成19年
  - 1月19日 市営野球場が信濃グランセローズの公式練習グラウンドに内定
  - 2月6日 国指定文化財に高梨氏館跡が認定
  - 〃 高梨氏の子孫・高梨政延氏から高梨家古文書約700点が寄託
  - 3月31日 高遠山古墳保存整備実施設計完成
  - 4月1日 中山晋平記念館、高野辰之記念館が市の所管施設に移行
  - 〃 文化振興関係が文化振興課へ移行
  - 〃 信濃グランセローズ、キャンペイン
  - 4月5日 県立中野立志館高等学校開校式
  - 5月13日 高梨氏館跡国史跡指定記念童門冬二氏講演会・館跡標柱除幕式
  - 6月21日 教育委員に武田洋就任
  - 7月14日 市営野球場で初の信濃グランセローズ公式戦
  - 7月25日 南部学校給食センター竣工式
  - 7月30日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) マシュー・レイノルズ、ヨーク・ビーチャー着任
  - 9月19日 中野平中学校エレベーター設置工事完了
  - 豊井、永田小学校耐震補強工事完了
  - 10月5日 中野小学校グラウンド整備工事完了
  - 10月17日 柳沢遺跡から「銅戈」と「銅鐸」の破片が出土
  - 10月29日 高遠山古墳保存整備工事着手

- 平成20年
  - 4月1日 スポーツ文化関係が文化スポーツ振興課へ移行
  - 5月11日 教育委員に丸山扶美就任
  - 7月18日 中野平中学校ピオトープ竣工式
  - 8月3日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) テヴィン・パーカー・スノー着任
  - 8月14日 「銅戈・銅鐸」展示会
  - 8月29日 山田邸引渡式
  - 9月20日 柳沢遺跡「銅戈・銅鐸」現地説明会(～21日)
  - 10月9日 前中野市長青木一氏逝去
  - 10月26日 前中野市長故青木一氏中野市葬
  - 11月10日 音声告知放送開始
  - 11月23日 市長選投・開票小田切治世氏が初当選
  - 11月25日 小田切治世市長初登庁

- 平成21年
  - 3月7日 県立中野高等学校卒業式・開校式
  - 4月1日 市立博物館オープン
  - 〃 教育長に栗原満就任
  - 5月1日 市立博物館展示室オープン・記念講演
  - 5月11日 市指定有形文化財「土偶」が大英博物館(イギリス)での展覧会へ出品決定
  - 5月11日 教育委員に土屋正志就任
  - 5月30日 チョウゲンボウ探鳥会
  - 9月4日 豊田中学校アスベスト除去工事完了
  - 9月18日 少年の主張長野県大会(会場:高社中学校)
  - 9月18日 中野小学校耐震補強工事完了
  - 〃 高丘小学校耐震補強工事完了
  - 〃 科野小学校耐震補強工事完了
  - 〃 南宮中学校耐震補強工事完了
  - 〃 豊田中学校耐震補強工事完了
  - 11月20日 平岡放課後児童クラブ(ひらっこ)オープン
  - 12月1日

- 平成22年
  - 1月22日 平野小学校グラウンド防球ネット設置工事完了
  - 3月5日 県立中野実業高等学校開校式
  - 3月12日 南宮中学校テニスコート整備工事完了
  - 3月29日 日野小学校他アスベスト除去工事完了(日野、平岡、永田)
  - 4月30日 (仮称)山田家資料館オープン
  - 5月11日 教育委員長に土屋正志、教育委員に市村尚人就任
  - 5月29日 チョウゲンボウ探鳥会
  - 8月4日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) ダレン・ナカマツ着任
  - 8月11日 姥ヶ沢遺跡出土の土偶の愛称が「姥ヶ沢ビーナス」に決定
  - 8月～10月 市民教育懇話会(4会場)
  - 9月17日 豊田中学校等別教室棟屋根葺替工事完了
  - 10月4日 (仮称)山田家資料館で高橋由一油彩画の存在を確認
  - 10月29日 中野小学校他トイレ洋式化工事(中野、日野、延徳)
  - 10月29日 平野小学校他トイレ洋式化工事(平野、高丘)
  - 10月29日 長丘小学校他トイレ洋式化工事(長丘、平岡、科野、倭、永田)
  - 10月29日 南宮中学校他トイレ洋式化工事(南宮、中野平、高社)

- 平成23年
  - 2月29日 地域伝統芸能まつりへ日和山神社鬼獅子が出演
  - 5月18日 高橋由一油彩画の記者会見を実施
  - 6月21日 教育委員に高橋智美就任
  - 〃 チョウゲンボウ探鳥会
  - 8月～10月 市民教育懇話会(4会場)
  - 9月16日 中野小学校屋内運動場天井改修工事完了
  - 9月22日 豊田中学校特別教室棟屋根葺替工事完了

- 平成24年
  - 2月17日 永田小学校プール循環ろ過装置更新工事完了
  - 3月26日 科野小学校グラウンドバックネット更新工事完了
  - 〃 中野小学校グラウンドバックネット更新工事完了
  - 5月11日 教育委員に岡村博子就任
  - 5月21日 日食観察会「金環日食を見よう！」
  - 5月26日 チョウゲンボウ探鳥会
  - 6月16日～17日 山田家資料館 初夏の邸内開放と綿くり体験
  - 8月6日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) プレア・ウリアムズ、アンソニー・ガレーア着任
  - 8月10日 長丘小学校風力発電機設置工事完了
  - 9月6日 第1回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 11月～3月 博物館常設展示室改修工事
  - 11月1日 第2回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会



- 平成25年
  - 1月24日 第3回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 2月8日 第4回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 2月8日 倭小学校屋外トイレ改修工事完了
  - 3月26日 第5回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 2月27日 延徳小学校シャワーユニット設置工事完了
  - 3月20日 第1回ふるさとレポート発表会開催
  - 3月25日 高丘小学校シャワーユニット設置工事完了
  - 3月27日 中野小学校シャワーユニット設置工事完了
  - 3月28日 高橋由一油彩画寄贈
  - 3月29日 科野小学校シャワーユニット設置工事完了
  - 4月1日 教育長に小嶋隆徳就任
  - 5月11日 教育委員長に市村尚人、教育委員に青木幸子就任
  - 5月16日 第6回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 6月 市立図書館開館20周年
  - 6月1日 チョウゲンボウ探鳥会
  - 6月1日～30日 山田家資料館 特別企画展
  - 7月18日 第7回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 7月29日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手(AET) フランク・トランペッティ着任
  - 7月31日 市指定天然記念物 壁田城山のイヌザクラの市指定文化財を解除
  - 8月29日 第8回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
  - 9月10日 平野小学校グラウンド整備工事完了

-----



## 3 学校教育

# 学校教育

## ● 市立学校一覧表 (H25. 5. 1 現在)

学校名	所在地	創立年月日	校長名	教頭名	
小学校	中野	中野 1804	明治 22 年 4 月 1 日	小田切和彦	永池 隆
	日野	新野 827	明治 22 年 4 月 1 日	山岸 洋子	河野 文隆
	延徳	三ツ和 1731	明治 22 年 4 月 1 日	原 隆文	松澤 貴幸
	平野	江部 1359-4	明治 22 年 4 月 1 日	清水 幸次	今井 陽二
	高丘	草間 1505	明治 22 年 4 月 1 日	嶋田 伸次	小林 妙子
	長丘	壁田 1572	明治 22 年 4 月 1 日	若松 享観	宮下 宏
	平岡	金井 80	明治 43 年 4 月 1 日	上原 一雄	征矢野 亘
	科野	越 849	明治 22 年 4 月 1 日	阿部 恵子	宮津 和範
	倭	田上 322	明治 34 年 4 月 1 日	市川 和明	平林 伸一
	豊井	上今井 3435-1	明治 35 年 4 月 1 日	山寄 澄人	曾我 佳伸
	永田	永江 1824-4	明治 7 年 4 月 1 日	小山八寿子	力 尚宏
中学校	南宮	南宮 1-12	昭和 30 年 12 月 1 日	宮入 靖	海野 善弘
	中野平	片塩 165	昭和 33 年 5 月 1 日	和田 宏昭	下川 昌平
	高社	笠原 190	昭和 37 年 4 月 2 日	池田 清栄	加藤 好章
	豊田	豊津 4296-1	昭和 46 年 4 月 1 日	佐藤 栄美	笠原 利幸

## ● 学校職員数 (H25. 5. 1 現在)

区分 学校名	県費											市費								
	校長	教頭	教諭		講師	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	栄養職員	事務	小計	T・T・養護	事務職員	図書館事務	特別支援員他	小計	学校医	歯科医	薬剤師	
			男	女																
小学校	中野	1	1	14	23	6	1	1			2	49	1		1	10	12	5	4	1
	日野	1	1	5	4	1	1				1	14			1	3	4	3	1	1
	延徳	1	1	4	6	1	1				1	15			1	4	5	3	1	1
	平野	1	1	10	13	4	1				1	31		1	1	8	10	4	3	1
	高丘	1	1	3	6	1	1				1	14			1	4	5	3	1	1
	長丘	1	1	4	4	1	1				1	13			1	3	4	3	1	1
	平岡	1	1	5	8		1				1	17			1	5	6	3	1	1
	科野	1	1	4	4	1	1				1	13			1	4	5	3	1	1
	倭	1	1	4	3	2	1				1	13			1	3	4	3	1	1
	豊井	1	1	4	4	3	1				1	15			1	3	4	2	1	1
	永田	1	1	3	6		1				1	13			1	2	3	3	1	1
計	11	11	60	81	20	11	1	0	0	12	207	1	1	11	49	62	35	16	11	
中学校	南宮	1	1	20	12	7	1		1	1	45	2	1	1	7	11	4	3	1	
	中野平	1	1	13	7	7	1			1	31	1	1	1	4	7	4	2	1	
	高社	1	1	13	4	2	1		1	1	25	1	1	1	4	7	4	3	1	
	豊田	1	1	7	3	2	1			1	17	2		1	4	7	3	1	1	
	計	4	4	53	26	18	4	0	2	3	4	118	6	3	4	19	32	15	9	4

● 小・中学校通学区域

小学校	地区名	中学校
中野小学校	中町、西町、東町、松川、東松川、普代、一本木、栗和田、西条、上小田中、下小田中、東吉田	南宮中学校
日野小学校	間山、新野、更科、高遠、東山	
延徳小学校	桜沢、大熊、北大熊、小沼、篠井、新保	
平野小学校	西江部、東江部、泉、岩船、片塩、七瀬、吉田、長嶺	中野平中学校
高丘小学校	草間、安源寺、栗林、立ヶ花、牛出、大俣、日和	
長丘小学校	田麦、厚貝、壁田、古牧	高社中学校
平岡小学校	竹原、金井、西笠原、東笠原、新井、若宮、北間長瀬、南間長瀬、長元坊	
科野小学校	赤岩、深沢、越	
倭小学校	岩井、岩井東、田上、柳沢、中小屋、牧ノ入	
豊井小学校	上今井、替佐、美沢、笠倉、碓、奥手山	豊田中学校
永田小学校	穴田、毛野川、南永江、北永江、梨久保、涌井、親川、三俣、赤坂、豊田深沢	



# 平成25年度 児童・生徒数

平成25年5月1日現在

		1 年			2 年			3 年			4 年			5 年			6 年			合 計				総 合 計	
		学級	児童生徒数		学級	児童生徒数		学級	児童生徒数		学級	児童生徒数		学級	児童生徒数		学級	児童生徒数		学級		児童生徒数		学級	児童生徒数
			普通	特支		普通	特支		普通	特支		普通	特支		普通	特支		普通	特支	普通	特支	普通	特支		
小 学 校	中野	4	135	4	4	133	8	5	142	6	4	123	7	4	129	7	5	159	4	26	6	821	36	32	857
	日野	1	11	0	1	15	1	1	15	0	1	17	0	1	23	2	1	23	3	6	2	104	6	8	110
	延徳	1	26	2	1	28	0	2	36	1	1	32	1	1	35	0	2	36	0	8	2	193	4	10	197
	平野	3	87	2	3	75	2	3	77	4	3	92	4	3	84	3	3	87	6	18	3	502	21	21	523
	高丘	1	30	0	1	34	1	1	34	1	1	29	0	2	47	1	1	33	4	7	2	207	7	9	214
	長丘	1	11	0	1	12	0	1	12	1	1	14	1	1	13	1	1	11	1	6	2	73	4	8	77
	平岡	2	44	0	1	32	0	1	30	1	2	42	1	2	47	3	2	44	3	10	2	239	8	12	247
	科野	1	12	1	1	12	0	1	13	1	1	19	0	1	16	0	1	22	1	6	1	94	3	7	97
	倭	1	9	0	1	8	0	1	9	0	1	8	0	1	8	0	1	9	1	6	1	51	1	7	52
	豊井	1	24	0	1	11	0	1	13	0	1	17	2	1	26	1	1	22	0	6	2	113	3	8	116
	永田	1	5	1	1	12	0	1	12	1	1	12	0	1	15	0	1	18	3	6	2	74	5	8	79
	計	17	394	10	16	372	12	18	393	16	17	405	16	18	443	18	19	464	26	105	25	2,471	98	130	2,569
中 学 校	南宮	6	207	5	7	216	9	6	186	13									19	5	609	27	24	636	
	中野平	4	113	9	4	119	2	4	126	6									12	3	358	17	15	375	
	高社	3	92	5	3	93	4	3	87	6									9	3	272	15	12	287	
	豊田	2	38	1	1	35	3	2	39	0									5	2	112	4	7	116	
	計	15	450	20	15	463	18	15	438	25										45	13	1,351	63	58	1,414
合 計																			150	38	3,822	161	188	3,983	

● 児童・生徒の体位(平均)

中野市:H24 長野県:H24

区 分			身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)		
			男	女	男	女	男	女	
小 学 校	1 年	中野市	116.9	116.3	21.1	21.2	64.8	64.7	
		長野県	116.5	115.5	21.2	20.6	64.7	64.2	
	2 年	中野市	123.1	122.0	24.2	23.3	67.8	67.0	
		長野県	122.2	121.3	23.7	23.2	67.3	66.8	
	3 年	中野市	128.3	127.1	27.7	26.5	69.9	69.3	
		長野県	127.8	127.0	26.7	26.2	69.9	69.3	
	4 年	中野市	133.6	134.9	29.8	31.0	72.1	73.0	
		長野県	133.2	133.0	30.2	29.4	71.9	72.0	
	5 年	中野市	139.1	139.5	33.8	33.4	74.5	75.1	
		長野県	138.4	139.5	33.6	33.4	74.5	75.3	
	6 年	中野市	144.7	146.0	38.9	37.9	77.0	78.2	
		長野県	144.4	146.0	37.7	38.1	77.2	78.7	
	中 学 校	1 年	中野市	152.5	150.7	44.9	44.3	81.5	81.6
			長野県	151.8	151.3	43.6	43.3	81.0	81.9
2 年		中野市	160.7	155.3	50.0	47.9	85.5	83.9	
		長野県	159.0	154.4	48.3	46.7	84.4	83.5	
3 年		中野市	165.6	156.6	55.3	49.5	88.7	85.1	
		長野県	164.4	156.2	53.7	49.6	87.7	84.7	

● 中学校卒業者の進路状況(平成 24年度卒業生)

区 分		人 員	割 合(%)
進 学 者 (就職進学者含む)	高等学校全日制	404	93.1
	高等学校定時制	5	1.1
	高等学校通信制	6	1.4
	高等専門学校	6	1.4
	特別支援学校高等部	5	1.1
	計	426	98.1
教育訓練機関等	専修学校	3	0.7
	各種学校		
	公共職業能力開発施設等		
	計	3	0.7
就 職 者		2	0.7
上 記 以 外		3	0.5
合 計		434	100.0

## ● 特別支援教育

児童生徒の特別支援教育の充実並びに適正な教育措置を図るため、中野市就学相談委員会を設置。

中野市就学相談委員 (H25.5.1現在)

区 分	氏 名	区 分	氏 名
識見を有する者	小田切 勝利	特別支援学級 担任教諭	荒井 明美
	那須野 裕		大宮 真実
医師	西丸 甫夫		栗原 清恵
	今井 寿郎	中野市職員	吉原 恵美子
校長会	若松 享観		池田 純子

## ● 心の教室

生徒が心のゆとりを持てるような環境を提供することの必要性から、生徒が気軽に悩みを話し、ストレス状況の把握と緩和、解消に努める第3者的な存在の「心の教室」指導員を配置。

- (1) 指導員職務      生徒の悩み相談、話し相手  
                         地域と学校の連携の支援  
                         教育活動の支援
- (2) 相談員配置校    南宮中学校、豊田中学校

## ● 要保護・準要保護児童就学援助費・特別支援教育就学奨励費 (H24年度実績)

小学校

扶 助 内 容		対象人数(人)	支給額(円)
要保護・ 準要保護児童 就学援助費	学用品費等	186	5,240,365
	医 療 費	3	22,960
	学校給食費	186	8,526,438
特別支援教育就学奨励費		74	2,443,601

中学校

扶 助 内 容		対象人数(人)	支給額(円)
要保護・ 準要保護生徒 就学援助費	学用品費等	145	11,460,532
	医 療 費	3	14,800
	学校給食費	144	8,363,700
特別支援教育就学奨励費		33	1,796,639



● 学校施設等の状況

1 校地保有面積 (H25. 5. 1現在)

区分 学校名	校地総面積(m <sup>2</sup> )	校 地 内 訳			左記のうち 借用地(m <sup>2</sup> )	
		校舎敷地(m <sup>2</sup> )	屋外運動場(m <sup>2</sup> )	その他実験実習地 (m <sup>2</sup> )		
小 学 校	中野	34,635	18,419	13,622	2,594	660
	日野	17,830	7,923	8,445	1,462	
	延徳	17,618	7,071	10,381	166	
	平野	14,839	9,387	5,353	99	
	高丘	17,496	11,157	6,200	139	
	長丘	17,456	9,178	7,948	330	
	平岡	17,328	9,988	6,288	1,052	
	科野	21,030	7,189	12,462	1,379	
	倭	15,001	9,120	5,681	200	
	豊井	17,295	8,750	7,941	604	
	永田	24,542	7,331	15,116	2,095	
	計	215,070	105,513	99,437	10,120	660
中 学 校	南宮	35,022	19,202	13,130	2,690	
	中野平	34,130	16,404	14,384	3,342	
	高社	30,761	15,428	15,204	129	
	豊田	18,450	6,537	11,551	362	
	計	118,363	57,571	54,269	6,523	

2 校舎保有面積 (H25. 5. 1現在)

区分 学校名	校舎	校 舎			屋内運動場 面積(m <sup>2</sup> )	
		総面積(m <sup>2</sup> )	鉄筋コンクリート (m <sup>2</sup> )	鉄骨(m <sup>2</sup> )		木造(m <sup>2</sup> )
小 学 校	中野	7,929	7,675	254	1,524	
	日野	3,590	3,539	51	838	
	延徳	4,032	3,934	98	929	
	平野	5,331	4,111	1,220	1,003	
	高丘	3,270	3,235	35	808	
	長丘	2,904	2,829	75	921	
	平岡	4,254	4,244	10	1,303	
	科野	2,531	2,463	68	680	
	倭	2,373	2,363	10	890	
	豊井	3,145	3,119		26	933
	永田	2,843	2,843			838
	計	42,202	40,355	1,821	26	10,667
中 学 校	南宮	9,434	9,247	187	1,382 (2,578)	
	中野平	6,311	6,277	34	1,492 (2,068)	
	高社	6,848	6,797	51	1,328 (2,295)	
	豊田	4,330	3,875	455	1,080	
	計	26,923	26,196	727	5,282 (6,941)	

( )内は武道場を含む

3 プール設置状況

学校名	設置月日	水槽規格	工事費(円)	附属設備					
				洗 眼	シ ャ ワ ー	更 衣 室	ト イ レ	浄 化 装 置	
小 学 校	中野	S11.7 S59.7	{ 25×14 14×14 25×16	(寄附) 68,800,000	○	○	○	○	○
	日野	S37.7	25×11	1,830,000	○	○	○	○	○
	延徳	S56.7	25×11 10×6	54,180,000	○	○	○	○	○
	平野	S58.7	25×12 10×6	69,250,000	○	○	○	○	○
	高丘	S37.7	25×11 11×5	2,400,000	○	○	○	○	○
	長丘	H13.9	25×13 8×6	104,400,000	○	○	○	○	○
	平岡	S38.8	25×11 10×8	6,170,000	○	○	○	○	○
	科野	S38.7	25×11 20×3	4,920,000	○	○	○	○	○
	倭	S38.7	25×11 25×3	4,477,000	○	○	○	○	○
	豊井	H15.2	25×17	93,222,000	○	○	○	○	○
	永田	S56.7	25×17	42,680,000	○	○	○	○	○
中 学 校	南宮	S39.8	50×17	(寄附)	○	○	○	○	○
	中野平	H13.11	25×13	105,105,000	○	○	○	○	○
	高社	S40.8	50×15	8,000,000	○	○	○	○	○
	豊田	S51.7	25×15	25,500,000	○	○	○	○	○

4 学校施設改築状況

学 校 名	改 築 年 度		
	校 舎	屋内運動場	そ の 他
中野小学校	S55 (2,387㎡) S56 (1,688㎡) S58 (1,552㎡) S60 (2,042㎡) H16 (1㎡)	S55 (353㎡) S59 (1,171㎡)	プール S59 (400㎡)
日野小学校	S56 (1,048㎡) S62 (2,491㎡)	S62 (838㎡)	用地 S55 (2,208㎡) S57 (1,247㎡)
延徳小学校	S61 (1,931㎡) S62 (2,003㎡)	H15 (929㎡)	プール S56 (335㎡)
平野小学校	S57 (2,082㎡) S58 (1,949㎡) H9 (276㎡) H15 (846㎡)	H3 (1,003㎡)	用地 S56 (2,644㎡) プール S57 (360㎡)
高丘小学校	S55 (1,258㎡) S56 (1,025㎡) S57 (962㎡)	S55 (808㎡)	用地 S55 (2,283㎡)
長丘小学校	H13 (2,840㎡)	H13 (921㎡)	用地 H11 (17,499㎡)
平岡小学校	S58 (2,079㎡) S59 (2,165㎡)	H16 (1,303㎡)	用地 S59 (969㎡)
科野小学校	S55 (954㎡) S56 (1,509㎡)	S55 (680㎡)	
倭小学校	S57 (2,363㎡)	S63 (890㎡)	用地 S57 (299㎡)
豊井小学校	S52～53 (3,119㎡)	S60 (933㎡)	
永田小学校	S55 (2,809㎡)	S55 (838㎡)	
南宮中学校	H7 (2,598㎡) H8 (3,454㎡) H9 (2,426㎡) H10 (741㎡)	H7 (1,556㎡)	武道場 H17 (507㎡)
中野平中学校	H12 (6,170㎡)	H13 (1,599㎡)	用地 H10 (34,175㎡) プール H13 (325㎡) プール棟 H13 (114㎡) 武道場 H13 (576㎡) グラウンド H14 (14,384㎡)
高社中学校	H14 (3,702㎡) H15 (2,484㎡) H16 (723㎡)	H15 (1,328㎡)	武道場 H16 (555㎡)
豊田中学校	S48 (3,954㎡) H13 (353㎡) H16 (9㎡)	S48 (1,080㎡)	

● 教職員住宅 (H25. 5. 1 現在)

住宅番号	建築年度	戸数	所在地	構造	面積 (m <sup>2</sup> )	備考
1・2	S43	1棟2戸	南宮2番21号	コンクリートブロック造平屋建	107.55	
3	H2	1棟1戸	田上875番地4	木造平屋建	63.76	
4	S48	〃	江部1291番地5	〃	64.99	
5	S49	〃	江部1428番地8	〃	63.76	
6	S63	〃	三ッ和1668番地2	〃	66.79	
7～12	H6	1棟6戸	小田中460番地1	RC造3階建	187.80	A棟
13～18	H7	〃	〃	〃	187.80	B棟
19～22	H8	1棟4戸	〃	〃	191.04	C棟
23～28	H9	1棟6戸	〃	〃	188.55	D棟
29～34	H10	〃	〃	〃	188.55	E棟
36	H10	1棟1戸	永江3754番地5	木造平屋建	92.48	
38・39	H6	1棟2戸	豊津2926番地7	木造2階建	138.81	
40・41	S60	1棟2戸	豊津4195番地6	木造2階建	155.00	

(教職員住宅合計 39戸)

● 市内高等学校 (県立) (H25. 5. 1 現在)

学校名	所在地	創立年月日	校長名	教頭名	生徒数	本務員数
中野西高等学校	西条544-1	S59.4.7	中澤 士郎	寺島 克彦	706	47
中野立志館高等学校	三ツ和二丁目1-53	H19.4.1	大日方悦夫	白鳥 勲 百瀬 仁志	782	104

● 市内幼稚園 (私立) (H25. 5. 1 現在)

幼稚園名	所在地	認可年月日	許可年月日	園長名	園児数	本務員数
中野中央幼稚園	中央四丁目2-5	S42.12.27	S43.4.1	伊藤 勇	119	11
中野マリア幼稚園	中央二丁目6-4	S45.3.31	S45.4.1	湯本 美奈子	114	10

## ● 中野市奨学基金

学校教育法に定める国内の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び高等学校に在学する者（通信制及び通信教育を除く）で、勉学に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みのある者に奨学金を貸与（無利息）する。

### 1 貸付を受ける者の要件

- (1) 中野市内に引続き1年以上居住している（いた）者であること。
- (2) 学業成績、性行が優秀でかつ健康であること。
- (3) 経済的理由によって就学困難と認められること。
- (4) 他の団体※から別に奨学金の貸与を受けていないこと。

※日本学生支援機構（旧日本育英会）等

### 2 貸与額及び償還年数

区 分	貸 与 月 額	償 還 年 数
高 等 学 校	18,000～35,000円	6～9年
高等専門学校	21,000～48,000円	6～12年
4年制大学	42,000～61,000円	12～16年
短 期 大 学	42,000～57,000円	6～8年
専 修 学 校	18,000～57,000円	6～16年

### 3 貸付状況検討

年度	新規貸付数(人)			年度内貸付 (見込)額(円)	償還済 (人)	償還中 (人)	猶予中 (人)	貸付中 (人)	停止中 (人)
	高校	大学等	合計						
14	0	5	5	3,504,000	3	2	0	0	0
15	2	6	8	6,804,000	7	1	0	0	0
16	2	5	7	10,269,000	1	6	0	0	0
17	0	6	6	11,028,000	1	5	0	0	0
18	1	9	10	13,050,000	1	8	1	0	0
19	0	7	7	12,720,000	1	6	0	0	0
20	0	11	11	17,487,000	0	10	0	0	0
21	1	8	9	17,448,000	0	8	1	0	0
22	0	7	7	15,408,000	1	2	0	4	0
23	0	9	9	16,740,000	0	3	1	5	0
24	2	6	8	14,811,000	0	0	1	7	0
25	1	7	8	15,129,000	0	0	0	8	0

# 4 学校給食

# 学 校 給 食

## ● 沿 革

当市の学校給食は、平成 17 年 4 月 1 日、合併により中野市学校給食共同調理場と豊田学校給食センターの 2 センターの共同調理場方式により実施してきた。老朽化した中野市学校給食共同調理場の改築にあたり、教育的配慮から最大調理食数を 1 箇所あたり 2,500 食程度と考え、北部、南部の 2 箇所設置することとし、平成 18 年 4 月から北部学校給食センターが、また、平成 19 年 8 月から南部学校給食センターが稼動したことにより、3 センターによる市内 15 小中学校へ給食を提供している。

地産地消と食育の推進を図るため、毎年 6 月を食育月間、毎月 19 日を地域食材の日と定め、地元産食材を使った給食を提供している。

また、行事食や郷土食を取り入れた給食を実施している。

## ● 施設の概要等

	南部学校給食センター	北部学校給食センター	豊田学校給食センター
所在地	中野市大字西条 138 番地	中野市大字新井 332 番地 1	中野市大字豊津 4,296 番地
着 工	平成 18 年 8 月 1 日	平成 17 年 8 月 4 日	平成 12 年 8 月 10 日
竣 工	平成 19 年 7 月 25 日	平成 18 年 3 月 27 日	平成 13 年 1 月 10 日
給食開始	平成 19 年 8 月 20 日	平成 18 年 4 月 6 日	平成 13 年 2 月 1 日
敷地面積	4,756.00 m <sup>2</sup>	4000.00 m <sup>2</sup> (借地)	豊田中学校敷地内
建設面積	1,699.00 m <sup>2</sup> (鉄骨)	1,475.00 m <sup>2</sup> (鉄骨)	530.92 m <sup>2</sup> (鉄骨)
調理場方式	ドライ方式	ドライ方式	ドライ方式
給食人員 (H25.4.1 現在)	小学校(4校) 1,041 人 中学校(2校) 1,011 人 教職員 200 人 (計 2,252 人)	小学校(5校) 1,326 人 中学校(1校) 287 人 教職員 172 人 (計 1,785 人)	小学校(2校) 195 人 中学校(1校) 115 人 教職員 61 人 (計 371 人)
センター職員 (H25.4.1 現在)	所長 1・事務員 1 栄養教諭 1・栄養士 1 ・調理員 19 (正規 3、嘱託 7、臨時 9)	所長 1(兼)・事務員 1 栄養教諭 1・栄養士 1 ・調理員 18 (正規 2、嘱託 6、臨時 10)	所長 1(兼)・事務員 1(兼) 栄養士 1・調理員 6 (正規 1、嘱託 3、臨時 2)
給食日数	年間平均 206 日	年間平均 207 日	年間平均 206 日
センター稼動日数	213 日	215 日	211 日
米飯給食 (週 3 回)	月・水・金曜日	月・水・金曜日	月・水・金曜日
パン給食 (週 2 回)	火・木曜日	火・木曜日	火・木曜日
給食費	小学校低学年 240 円 小学校高学年 260 円 中学生 300 円	小学校低学年 240 円 小学校高学年 260 円 中学生 300 円	小学校低学年 240 円 小学校高学年 260 円 中学生 300 円
米飯炊飯 (配送含)	委託 (市内 2 業者)	委託 (市内 1 業者)	直営 (センター)
パン加工 (配送含)	委託 (市内 2 業者)	委託 (市内 2 業者)	委託 (市内 1 業者)

副食配送業務	一部委託 (西送車3台)	委託 (西送車3台)	委託 (西送車1台)
献立作成	献立委員会で決定 (2ヶ月毎)	献立委員会で決定 (2ヶ月毎)	献立委員会で決定 (毎月)
献立基本	3品	3品	3品
食器種類	ごはんカップ(深皿)、 汁カップ、角仕切皿、 はし、スプーン	ごはんカップ(深皿)、 汁カップ、角仕切皿、 はし、スプーン	ごはんカップ(深皿) 汁カップ、角仕切皿、 はし、スプーン
調理仕上げ時間	11時10分頃	11時10分頃	小学校分 11時30分頃 中学校分 12時15分
コンテナ配送時間	11時30分頃から2往復	11時30分頃から2往復	11時50分頃から2往復
小学校給食時間	12時25分～	12時30分～	12時15分～
中学校給食時間	12時45分～	12時45分～	12時45分～
食器・食缶 洗浄時間	約2時間30分	約2時間30分	約1時間30分

● 学校給食センター運営委員会

12名以内で構成(任期2年)。

学校給食センターの運営に関する事項を審議。

● 献立委員会

各学校の給食担当者(各校1名)計15名で構成。

各センターの栄養士が作成した原案に基づき、センター毎に献立を決定。



南部学校給食センター



北部学校給食センター



豊田学校給食センター



# 5 生涯學習

# 生涯学習

## ● 生涯学習のまちづくり推進事業

市民がいつでもどこでも自主的・自発的に学習ができるように学習機会の提供に努め、生涯学習のまちづくりを推進する。

### 1 生涯学習情報の収集・提供

#### (1) 生涯学習情報誌の発行

公共施設等で開催するイベント、コンサート、スポーツ、各種講座情報や団体・サークル情報、人材情報等を提供する情報誌を年4回発行する。

また、インターネットのホームページでも同様の情報を提供する。

#### (2) 人材情報への登録

市民の学習を支援するため、指導者を人材情報へ登録し、活用を図る。

### 2 中野まなびい塾の開催

市が行っている仕事を講座のメニューとして、市民の希望により市職員が講師となって地域に出向き施策・業務内容等について説明する。(講座メニュー別掲)

### 3 生涯学習を進める市民大会の開催

生涯学習市民のつどい等生涯学習について広く市民に啓発する事業を実施する。

### 4 子ども読書活動の推進

中野市のすべての子どもが、あらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書に親しむことができるよう、市民と市が協働して環境の整備を進める。

#### (1) 家庭・地域・学校等の連携及び支援

関係機関と連携し、読み聞かせ情報が掲載されている「おはなしマップ」を配布する。また、読み聞かせボランティア団体への支援等を行う。

#### <中野まなびい塾講座メニュー>

講座番号	講座名	担当課
1	もしものときに備えて	危機管理課・都市計画課
2	情報公開と個人情報の保護	庶務課
3	これはどこの課へいけばいいの？	庶務課
4	広報紙の作り方	庶務課
5	認可地縁団体について	危機管理課
6	中野市の行政改革	政策情報課
7	中野市の統計	政策情報課
8	中野市総合計画	政策情報課
9	中野市地域情報化計画	政策情報課
10	中野市の台所状況	財政課
11	市税のあらまし	税務課
12	いつまでも健康でいたい	健康づくり課
13	子どもの健康づくり	健康づくり課

14	介護保険制度について	高齢者支援課
15	高齢者のための保健福祉サービス	高齢者支援課
16	はじめましょう！介護予防 守りましょう！自分の権利	高齢者支援課
17	国民健康保険の仕組み	福祉課
18	障害のある方への総合支援	福祉課
19	後期高齢者医療制度のしくみ	福祉課
20	子育て支援	子育て課・保育課
21	健全な青少年の育成	子育て課
22	ごみと資源物の正しい分け方	環境課
23	中野市の文化芸術活動	文化スポーツ振興課
24	スポーツで育む豊かな時間	文化スポーツ振興課
25	交通事故ゼロをめざそう	市民課
26	悪質商法・振り込め詐欺にあわないために	市民課
27	差別のない明るいまちづくり	人権・男女共同参画課
28	男女共同参画について	人権・男女共同参画課
29	中野市の農業の概要	農政課
30	森林のもつ役割について	農政課
31	観光施設と観光宣伝	商工観光課
32	中心市街地のまちづくり	商工観光課
33	中野市内の道路と河川	道路河川課
34	中野市の公園づくり	都市計画課
35	中野市の街路事業	都市計画課
36	うるおいのあるまち並み景観づくり	都市計画課
37	花のまちづくり	都市計画課
38	下水道のあらまし	上下水道課
39	水道事業について	上下水道課
40	普通救命講習会	消防課
41	防火講話	消防課
42	教育委員会の仕事	学校教育課
43	学ぶための援助制度	学校教育課
44	学校給食と子どもの健康	学校給食センター
45	生涯学習って何だろう？	生涯学習課
46	子どもたちに本の楽しさを	生涯学習課・図書館
47	中野市の文化財	生涯学習課・博物館
48	中野市をもっと知ろう	博物館
49	公民館の仕事と分館活動	中央公民館
50	図書館のしごと	図書館
51	子どもと楽しむ読み聞かせ	図書館
52	議会の仕組みと役割	議会事務局
53	農地の売買・賃借はどうすればいいの	農業委員会事務局
54	農業者のための年金制度について	農業委員会事務局
55	農家の家族経営協定とは	農業委員会事務局

56	選挙制度と選挙管理委員会の仕事	選挙管理委員会事務局
57	監査委員の役割	監査委員事務局
58	固定資産評価審査委員会の役割	固定資産評価委員会

# 文化財

## ● 文化財保護・保存管理事業

中野市の文化的・歴史的遺産や天然記念物等の文化財を保存・活用し、永く後世に継承していくための事業を実施する。

### 1 文化財の保存・活用

#### (1) 文化財の指定

文化財の基礎調査を進め、貴重な文化的・歴史的遺産を指定し、保存・管理に努める。

#### (2) 文化財の保全活動

ボランティア団体による国指定文化財「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」の環境整備活動への支援等、文化財の保全整備を図る。

#### (3) (仮称) 山田家資料館の調査研究及び活用

山田家資料館に所蔵する古文書・美術品等の資料は、中野市や周辺地域の歴史・文化を知るうえで貴重な資料であるため、この資料の調査研究を進めるとともに、建物や古文書を一般に公開し、活用を図る。

### 2 埋蔵文化財発掘調査事業

#### (1) 開発行為にともなう調査

埋蔵文化財包蔵地内の開発行為にともなう事業の指導や調査を実施する。

#### (2) 柳沢遺跡範囲確認調査

東日本で始めて銅戈・銅鐸が同時発見された柳沢遺跡について、遺跡周辺域の研究調査のための遺跡確認調査を実施する。

### 3 高遠山古墳整備事業

崩落部分の復旧等により県史跡「高遠山古墳」の保護・保存を図る。

## ● 指定文化財件数 (H25. 3. 31現在)

種 別	国	県	市	合 計	
有形文化財	—	2(県宝)	27	29	
無形文化財	—	—	1(工芸技術)	1	
有形民俗文化財	—	—	5	5	
無形民俗文化財	—	—	9	9	
記念物	史 跡	1	6	6	13
	名 勝	—	—	—	—
	天然記念物	1	1	9	11
合 計	2	9	57	68	

## ● 指定文化財

### 1 国指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
昭和28. 11. 14	十三崖のチョウゲンボウ繁殖地 (大字深沢字前屋敷添ほか)	天然記念物	2. 5ha	中野市ほか	習性として集団で生息しないといわれているハヤブサの仲間であるチョウゲンボウが十三崖では集団生息している。
平成19. 2. 6	高梨氏館跡 (大字中野字小館)	史 跡	1. 4ha	中野市	戦国時代の有力国人領主高梨氏の居館跡。東西約130m、南北約100mの方形館であり、周囲には土塁と堀をめぐらしている。建物跡や水路跡をはじめ、庭園跡も確認されている。中世における庭園遺構としては県内で唯一の事例である。

### 2 県指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概要
昭和35. 2. 11	栗林遺跡 (大字栗林字北原)	史 跡	7. 5ha	中野市ほか	弥生時代中期の大集落跡の遺跡。文様に縄文を使用した栗林式土器の標式遺跡である。
39. 11. 26	中野県庁跡(中野陣屋跡) (中央二丁目)	史 跡	1. 0ha	中野市ほか	江戸時代には北信濃における幕府領を支配した中野陣屋が置かれた。中野陣屋は明治3年9月から中野県庁として使用されたが、同年12月の中野騒動により建物をすべて焼失した。
44. 7. 3	高梨氏城跡 (大字中野字大平山ほか)	史 跡	山城 11. 2 ha	中野市ほか	中野に居館(高梨氏館跡)を構えた高梨氏が背後の山上(鴨ヶ嶽)に築いた詰城(山城)である。居館との標高差は約300mある。北から大きく3つのブロックに分けられ、いずれも堀切、段郭、帯郭、土塁などに囲まれている。
52. 11. 17	鉦鼓 (中野市立博物館)	県 宝	1 個	中野市	大正5年に下高井郡山ノ内町横倉から発掘され、昭和7年に中野町立中野小学校に寄贈された。昭和16年には文部省が重要美術品として認定したが、昭和25年の文化財保護法の制定により認定は解除されている。胴部分に「観阿弥陀仏 延慶元年十一月一日」の銘文が刻まれている。延慶元年は鎌倉時代末期の1308年
60. 7. 29	七瀬双子塚古墳 (大字七瀬字南原)	史 跡	1 基	七瀬区	県内最北に位置する古墳時代中期の前方後円墳
平成9. 8. 14	内堀館跡 (大字上今井字南山根)	史 跡	0. 5ha	個人	三方に水堀をめぐらし、その内側に土塁を築いて防御を固め、その中に住居を配置するという、中世豪族の方形館跡である。内堀館跡は千曲川に面した側に堀や土塁がなく三方にだけ防御施設をめぐらすという、いわば馬蹄形の居館跡であり、これは北信濃に特有な築造方法ともいわれている。

17. 3. 28	高遠山古墳 (新野字磊瀧山)	史 跡	1 基	中野市ほか	東日本最古級の前方後円墳。古墳時代前期。全長約51.2m。粘土槨、竪穴式石室の二つの埋葬施設を有する。平成9年と平成11年に発掘調査を実施した。
19. 1. 11	八生のカヤ (大字桜沢字大進)	天然記念物	1 本	個人	イチイ科カヤ属の常緑高木で雌雄異株(当木は雌)、樹高20m、胸高幹囲5.88m、八枝に分かれる。樹齢は500年以上といわれる。
19. 5. 1	高遠山古墳出土品 (中野市立博物館)	県 宝	38点	中野市	平成17年に県史跡指定を受けた高遠山古墳の埋葬施設から出土した副葬品。古墳は後世に盗掘されたりすることが多いが、高遠山古墳からは築造当時のまま副葬品が出土しており、埋葬当初の様子が残されている点で大変希少である。高遠山古墳は東日本の古墳時代形成を考えるうえで非常に重要な古墳である。

### 3 市指定文化財

指定年月日	名称(所在地)	種別	員数	所有者等	概 要
昭和47. 7. 27	弥生式土器 (中野市立博物館)	有形文化財	2 点	個人	2点とも安源寺遺跡から出土した。弥生時代の注口土器と弥生時代の後期に伊勢湾沿岸地方から移入されたと考えられる壺である。
47. 8. 28	七ツ鉢(大字赤岩字道上)	有形民俗文化財	1 基	高杜神社	直径2m以上の安山岩の巨岩に11個のすり鉢状の穴があいている。地元の言い伝えによれば、江戸時代の開拓の際に地中から掘り出された。明治期以降、赤岩では養蚕が盛んとなり、七ツ鉢の近くに蚕神の祠がつくられ、七ツ鉢はその御神体とされるようになった。いわば豊蚕を願う信仰の対象である。
47. 12. 25	小内八幡神社青獅子 (大字安源寺)	無形民俗文化財		小内八幡神社 芸能保存会	親子獅子で煙硝筒から火を噴いて舞う興行的、曲芸的な要素が入った獅子神楽である。
47. 12. 25	日和山神社鬼獅子 (大字草間)	無形民俗文化財		日和山神社 芸能保存会	潮来甚句の囃子で鬼が獅子と舞い争う豪快な獅子神楽である。
53. 3. 23	社家片山文書 (大字安源寺)	有形文化財	4 点	個人	天正10年(1582)の高梨頼親寄進状や慶長8年(1603)の京都吉田家神道裁許状など
54. 10. 23	蟹沢古墳 (大字桜沢字蟹沢)	史 跡	1 基	個人	市内唯一の前方後方墳。古墳時代前期。全長45m、後方部一辺25m、前方部一辺20m、高さ4.5m
58. 4. 28	七瀬の五輪塔 (大字七瀬字棚畑)	有形民俗文化財	1 基	七瀬区	中野地方最大で高さが119cmある。五輪塔は本来中世の供養塔・墓標であるが、七瀬の五輪塔は昔から病氣平癒や縁切、万民救済地藏等の民間信仰の対象とされてきた。
58. 4. 28	林畔1号古墳 (大字田麦字林畔)	史 跡	1 基	中野市	盛土円墳(式)。高さ4m、径23m、合掌形石室。昭和20年(1945)発掘
58. 4. 28	山の神古墳 (大字厚貝字赤畑)	史 跡	1 基	個人	載頭円錐形古墳。高さ4m、径23m。昭和23年(1948)発掘
58. 4. 28	柳沢のマユミ (大字柳沢字屋敷添)	天然記念物	1 本	個人	ニシキギ科の雌雄異株の落葉低木(当木は雄株)、樹高8m、胸高幹囲2.42m

59. 5. 29	赤岩の宣澄踊り (大字赤岩字馬場東)	無形民俗 文化財		高社講	地域性に富んだ「願踊り」、「盆じゃもの」であり、「烏踊り」などの民謡や念仏踊りとの係わりからも貴重な無形民俗文化財
59. 5. 29	柳沢のエドヒガン (大字柳沢字滝ノ沢)	天然記念物	1本	柳沢区	バラ科サクラ属の落葉高木、市内のサクラの中では1番の古木、巨木で樹高約20m、胸高幹囲4.48m
59. 5. 29	建応寺跡 (大字間山字建応寺)	史跡	0.7ha	個人	標高700m前後の山中の沢沿いに造成された平坦面がいくつもあり、建物の礎石等を残す。昭和53年と54年に一部が発掘調査されている。発見された遺物は平安時代末期から室町・戦国時代頃のもの为主であった。平安時代後半期に創建され、山中深くに立地する寺院跡は、荘園の成立や修験道などの山岳信仰に関わって創建されたと考えられており、間山地区に残る建応寺跡は中世以前の歴史資料として重要である。
60. 4. 26	中野小学校旧西校舎 (大字一本木字大田)	有形文化財	1棟	中野市	明治中期の学校建築の形態を読み取れる保存例として希少といえる。昭和59年2月に現在地に移築された。
60. 4. 26	金鑑山古墳 (大字新野字金鑑山)	史跡	1基	松山寺	古墳時代中期の円墳。高さ2.6m、径17m。盛土墳で葺石が確認されている。合掌形石室をもち、大正14年の発掘では殊文鏡・五鈴鏡・勾玉・管玉等の装身具、直刀・鉾・鉄鏃等の武器、工具や馬具、土師器や須恵器などが多数出土した。現在これらの出土品は東京国立博物館に収蔵されている。
60. 4. 26	如法寺のイチヨウ (大字中野字如法寺)	天然記念物	1本	如法寺	イチヨウ科の雌雄異株(当木は雄株)の落葉高木。樹高25m、胸高幹囲6.14m、推定樹齢は約500年。乳神信仰の対象にもなっている、市内最大のイチヨウである。
60. 4. 26	壁田城山のイヌザクラ (大字壁田字横手)	天然記念物	1本	長丘神社	バラ科サクラ属の落葉高木。樹高20m、胸高幹囲3.46m、推定樹齢約200年。北信地方では本種は稀な巨木。
61. 5. 1	金井の延宝水論裁許状 (大字金井字河島)	有形文化財	1通	金井区	近世的な水利権の性格を決定する契機となった歴史的に貴重な史料
61. 5. 1	ナウマン象の臼歯 (中野市立博物館)	有形文化財	2本	中野市	昭和46年、東山住宅団地造成工事中に発見されたナウマン象の歯の化石である。ナウマン象は旧石器時代に栄えた絶滅したゾウの1種で中国から日本にかけての温帯地域に生息していた。
62. 6. 3	算額 (大字田上字笠原嶽)	有形文化財	2面	観音寺	文化6年7月に当時の計見村(現木島平村)の和算家とその門人が田上の観音寺へ奉納したものである。当市にはこの2面のみが存在する。
62. 6. 3	間山の双立道祖神像 (大字間山字十二)	有形民俗 文化財	1基	間山区 丸山組・岸梨組	中高地区では双立道祖神像の数が少なく、北信では珍しい逸品である。高さ55cm、幅33cm、安山岩造
62. 6. 3	新保豊田神社のクヌギ (大字新保字西屋敷)	天然記念物	1本	新保豊田神社	ブナ科カシワ属の落葉高木。樹高30m、胸高幹囲3.89mの巨木



63. 6. 1	捩文鏡 (大字更科字北越巻)	有形文化財	1面	高井舟着神社	青銅製、径11.2cm、厚3mm、重量150g。昭和22年(1947)、姥懐山古墳から出土。古墳時代の中野地域を知る貴重な資料
63. 6. 1	高札 (大字三ツ和字前洪田)	有形文化財	9面	北大熊区	江戸後期から明治初期の法令伝達を知ることができる資料
63. 6. 1	餅かえ行事 (大字三ツ和)	無形民俗文化財		小沼区	約400年前から続くとされる全村行事。県内でも餅かえ行事を行っているところは少なく、民俗学的にも貴重な無形民俗文化財といえる。
平成元. 5. 31	土偶 (中野市立博物館)	有形文化財	1点	中野市	昭和57年、大俣の姥ヶ沢遺跡(縄文時代中期前半の遺跡)から発見された。
4. 4. 30	小内八幡神社本殿 (大字安源寺字石原)	有形文化財	1棟	小内八幡神社	西向きの三間社流造の江戸時代前期の建築物で装飾、彫刻等は多様な題材で、芸術性の高い資料
4. 4. 30	赤岩の太々神楽 (大字赤岩字馬場東)	無形民俗文化財		高社講	鈴神楽の舞など11種の神楽が演じられる。県内でも最近では太々神楽を祭礼で奉納することは少なくなっており、貴重である。赤岩の太々神楽は神への奉納と人々の娯楽の2つの要素をもつ神事芸能である。
5. 4. 30	常楽寺文書 (大字中野字寺西)	有形文化財	2通	常楽寺	天正11年(1583)11月、上杉景勝が円慶寺に対して与えた朱印状及び判物
5. 4. 30	新野の式三番叟 (大字新野)	無形民俗文化財		式三番保存会	翁・千歳・尉の三者の一連の舞。舞、囃子等は古いものを正式に伝承しており、貴重な無形民俗文化財
5. 4. 30	小内八幡神社社叢 (大字安源寺字石原)	天然記念物	一式	小内八幡神社	長さ200m余に及ぶ参道の両側のケヤキ15本をはじめとする並木と、境内のスギの立木はこの神社の歴史を物語るものである。
7. 5. 1	西条村新田開発免許状 (大字西条字北西間)	有形文化財	1通	個人	元和6年(1620)12月19日、間山村勘右衛門宛福島正則の西条村内荒地の開発免許状
7. 5. 1	常楽寺本堂の欄間 (大字中野字寺西)	有形文化財	9面	常楽寺	安政5年(1858)から万延2年(1861)にかけて立川内匠正源富種により制作された欄間彫刻9面
9. 6. 3	間長瀬新田年貢・諸役免許状 (大字間長瀬字北原)	有形文化財	1通	個人	寛永4年(1627)、間山村の源右衛門は間長瀬村内での新田開発の功績を認められ、幕府代官設楽長兵衛能業等より、屋敷や田の年貢、年貢に関わる役目の免除を許されている。本状はそれを認可したことを示す免許状である。
9. 6. 3	松川の川崎踊り (大字中野)	無形民俗文化財		松川の川崎踊り保存会	松川の川崎踊り元唄は、伊勢川崎で盆踊り唄として歌われ踊られていた川崎音頭であるとされている。川崎音頭はのちに盆唄から座敷唄に変化し、伊勢音頭とよばれるようになって全国各地に広まった。松川の川崎踊りは、この伊勢音頭をもとに、地元の歴史や民話等を加えて伝承されてきたものである。

11. 5. 7	栗林村大久保新田開発免許状 (大字栗林字西原)	有形文化財	1 通	個人	万治元年(1658)12月5日、栗林村与右衛門宛飯山藩家臣栗津喜左衛門の栗林村大久保新田(牧山)の開発免許状
11. 5. 7	大俣の水神祭 (大字大俣)	無形民俗文化財		大俣区	大俣は昔から水に恵まれず、江戸時代には耕地のすべてが畑地で「皆畑村」と呼ばれた。大俣は水に恵まれない反面、水害に常に苦しめられてきたため、雨乞いと水除けの祈願のほかに、水難者の供養・精霊送りの要素も加わった水神祭が連綿と続けられている。
11. 9. 28	高井大富神社の俳額 (大字大俣字宮反)	有形文化財	1 額	大俣区	小林一茶が選者として関わった俳額。選者は一茶のほか大島完来、雪下庵麦太の3人で、42句が掲額されている。掲額の年月日は、文化5年(1808)戊辰9月吉日、と記されている。この俳額は現在確認されているものの中で、一茶が選者として関わったものとしては最も早い時期のものである。
11. 9. 28	天王神輿 (大字中野字諏訪町)	有形文化財	1 基	東町区	神輿の由緒書によると、安政5年(1858)、中野代官の命により飯山仏壇中興の祖という稲葉喜作昌常に作り、さげ与えられたとされている。昭和9年と平成10年に大修理を行っている。中野祇園祭に使用される祭具。
14. 3. 1	埋納銭及び埋納銭容器<※内容は以下のとおり>	有形文化財			珠洲焼の甕や木箱に納められて地中に埋められた宋銭や唐・明銭。容器や銭種から、埋納時期の多くは室町時代と推定されている。埋められた目的には諸説があるものの、中野は全国的に見ても、大量の埋納銭が確認されている地域である。大量の一括埋納銭は当時の中野地域の流通や経済などを考えるうえでも重要な資料である。
	埋納銭 (中野市立博物館)		約7万枚	中野市	
	埋納銭容器 1 (大字西条字長屋塚)		1 箇	個人	
	埋納銭容器 2 (大字岩船字屋敷添)		1 箇	個人	
	埋納銭容器 3 (中野市立博物館)		1 箇	中野市	
	埋納銭容器 4 (中野市立博物館)		1 箇	中野市	
14. 3. 1	中野町製糸場水車機械略図 (中野市立博物館)	有形文化財	1 幅	中野市	松川村(中野市松川)出身の画家、関長年の代表作といわれているもので、当時県下第1位の規模を誇った中野製糸場の様子が描かれている。明治6年(1873)の作。当市の明治初年の歴史を知るうえでも貴重な資料である。
14. 3. 1	如法寺観音堂 (大字中野字観音平)	有形文化財	1 棟	如法寺	真言宗智山派の寺院である如法寺の建物。如法寺は天長3年(826)に創立されたという伝承がある。寺院の堂宇はその後の兵火等により焼失、再建を繰り返したようである。この観音堂は、天保7年(1836)に造営されたとの伝承がある。

14. 3. 1	如法寺弘法堂 (大字中野字観音平)	有形文化財	1棟	如法寺	上記と同じく如法寺の建物である。建築様式から17世紀後期の建立と推定され、如法寺の中でも古い御堂といえる。
14. 3. 1	高井大富神社のエノキ (大字大俣字宮反)	天然記念物	1本	大俣区	ニレ科エノキ属の落葉高木。樹高18m、胸高幹囲3.39m。市内で最も太い木である。幹の途中から太い枝が3本鼎立し独特な樹形をしている。
15. 3. 31	大草稲荷 (大字江部字下道)	有形文化財	1基	西江部区	西江部村は寛保2年(1742)の大洪水によって多くの田畑が荒地と化した。しかし、年貢はそのままとされ、村民は年貢を畑並みに軽減してほしいと嘆願するが、聞き入れなかった。洪水から70年以上も経った文化12年(1815)、大草政郷が中野代官となり、村民の願いを聞き入れ、年貢を軽減した。西江部村の人々はこれを大変喜び、稲荷社を造り、永くその徳をたたえた。大草稲荷の碑文は山田庄左衛門(松斎)が、村の要望により考案したものである。
15. 3. 31	山田松斎資料一括 (大字江部字長井田)	有形文化財	一式 243件 2311点	中野市	江戸時代の豪農である第7代山田庄左衛門(松斎)は、江戸文人達との交流、北信地方の文化の向上、村民の教育等に尽した人物である。庄左衛門の資料は当市の江戸時代後期の文化を知るうえで重要である。
16. 3. 31	綿貫家文書一括 (中野市立図書館)	有形文化財	一式 998点	個人	綿貫家はかつて中野代官所の郡中代や中野村役人を務めている。本史料群は当市の近世・近代の歴史を知るうえで重要である。
16. 3. 31	盛隆寺のイチイ (大字間山字川端)	天然記念物	1本	盛隆寺	イチイ科イチイ属の常緑高木。胸高幹囲4.01m。胸高幹囲が4mを超えても衰えを見せない大木である。
17. 1. 28	中野土人形(中野人形)	無形文化財(工芸技術)	1名	個人 (工芸技術保持者)	伏見系統に属すると解されている奈良家の土雛は、江戸時代後期の文化の頃(約200年前)に製法を習い作ったのが始まりとされ、現在もその製作技術が継承されている。
17. 1. 28	白井家文書一括 (中央二丁目)	有形文化財	一式 460点	個人	白井家は代々名主を務め、一時期は中野代官所の郡中代を務めている。明治初期には中野町の戸長を務めた。本史料群は当市の近世・近代の歴史を知るうえで重要である。
昭和48. 8. 22	上今井諏訪社太々神楽 (大字上今井)	無形民俗文化財		上今井伶人会	出雲系神楽とされる大和舞と近代神楽である吉備楽が併せて継承されているのが特徴。県選択無形民俗文化財にも選択されている。
51. 4. 1	屋台(囃子を含む) (大字上今井字山根)	有形文化財	1台	上今井諏訪社氏子会	構造は踊り場と楽屋に分かれ、踊り場は現在使われていないが、楽屋では、9人が同乗し2曲を演奏する

57.11.1	替佐城跡 (大字豊津字城山)	史跡	0.3ha	中野市ほか	替佐城は戦国期に武田信玄によって改築され、武田方の前衛として、上杉方の前衛飯山城と対峙したと考えられる。主郭、二の郭、三の郭と階段状に並んだ三つの郭が基本となっており、そこに付属する腰郭がある。三つの郭は底の平らな堀切りで仕切られている。
57.11.1	永江諏訪神社巨樹 (大字永江字小山)	天然記念物	杉4本	永江諏訪神社 氏子総代	杉の御神木。社殿の前1本は樹高34.6m、周囲4.2mであり、本殿の裏には樹高32.2m、周囲4.1mのもの2本と樹高31.3m、周囲4.9mのもの1本がある。
平成12.1.4	上今井諏訪社本殿 (大字上今井字山根)	有形文化財	1棟	上今井諏訪社 氏子総代	木造一間社流れ造り、柿葺きの社殿で、装飾等は個性的で18世紀中期の特徴を持つ。
20.8.1	釜上地蔵 (大字桜沢字窪山)	有形民俗文化財	1基	桜沢区	総高105cmの石造の地蔵尊で、像形は丸彫坐像。正確な造立年代、作者、趣意等は不明であるが、桜沢区の言い伝え等から、コロリ(コレラ)による犠牲者を葬った供養地蔵であることが伺える。釜上地蔵尊の縁日が毎年9月24日にあり、桜沢区の当番地区(全部で4地区)が一年ごとに交代で縁日を行っている。信仰・祭りの姿に非常に特色の見られる地蔵尊である。
20.8.1	北ムラのお地蔵さん (大字上今井字丸山)	有形民俗文化財	1基	個人	総高120cmの石造の地蔵尊で、丸彫の合掌形立像である。背面の銘文から寛保2年(1742)の大洪水による犠牲者を弔うため、「袖山氏」という人物が立てたものであることがわかる。寛保2年の大洪水は千曲川流域では「戌の満水」と呼ばれ、多大な被害を各地にもたらした歴史的な大洪水であり、その被害の大きさは今に至るまで、各地に伝承や慰霊碑などで伝えられている。「戌の満水」という歴史的事実を記録した地蔵尊が中野に残っていることは大変貴重である。

●遺跡調査状況

年 度	調 査 遺 跡 名	所 在 地
38	茶臼峰大久保古窯址(1次)	草 間
39	" (2次)	"
40	安源寺遺跡(分布調査) 栗林遺跡(3次)	安 源 寺 栗 林
41	安源寺遺跡(本調査) 姥懐遺跡(東山団地造成)	安 源 寺 更 科
42	" (古墳分布調査)	"
43	" ( " ) " (本調査)	" "
43・44	袖山円墳状遺跡	七 瀬
44	新井大ロフ遺跡 立ヶ花表山遺跡	新 井 立 ヶ 花
45	栗林遺跡(分布調査) 草間茶臼峰古窯址 栗林遺跡(分布調査)	栗 林 草 間 栗 林
46	壁田宮下遺跡 小田中東田遺跡	壁 田 小 田
50	草間工場団地造成地内窯跡緊急分布調査 七瀬前山古墳	草 間 七 瀬
51	新井大ロフ遺跡分布調査 安源寺遺跡発掘調査(3次)	新 井 安 源 寺
52	神宮寺遺跡緊急分布調査 栗林遺跡(緊急確認調査) 間山建応寺遺跡確認調査 安源寺遺跡緊急分布調査	神 宮 栗 林 間 山 安 源 寺
53	宮前遺跡周辺緊急分布調査 東池田古窯址群範囲確認調査 間山建応寺跡発掘調査(1次)	宮 前 東 池 田 間 山
54	岸梨遺跡緊急分布調査 栗林遺跡発掘調査 間山建応寺跡発掘調査(2次)	岸 梨 栗 林 間 山
55	立ヶ花城館跡 立ヶ花表遺跡 上の山窯址 栗林遺跡発掘調査(4次)	立 ヶ 花 立 ヶ 花 上 の 山 栗 林
56	田上寺の前遺跡 浜津ヶ池遺跡緊急分布調査	田 上 浜 津 ヶ 池
56	新野上東遺跡緊急分布調査 立ヶ花城跡等(送電線鉄塔建設事業) 栗林遺跡発掘調査(5次)	新 野 立 ヶ 花 栗 林
57	" (6次) 田上寺の前遺跡(倭小学校改築工事) 間山建応寺跡発掘調査(3次) 市道立ヶ花16号線改良工事に伴う調査 中電高丘変電所建設に伴う分布確認調査	" 田 上 間 山 立 ヶ 花 草 間
58	姥ヶ沢遺跡発掘調査 栗林遺跡発掘調査(7次) 草間大久保古窯址確認調査 新野上東遺跡(日野小学校グラウンド造成) 田上寺の前遺跡(倭小学校グラウンド造成)	姥 ヶ 沢 栗 林 草 間 新 野 田 上
59	大俣宮反遺跡(試掘) 間山遺跡(県道拡幅) 七瀬遺跡(転作) 中原窯址(転作)	大 俣 間 山 七 瀬 中 原

60	大俣宮反遺跡発掘調査(堤防建設工事) 立ヶ花遺跡・桜沢4号古墳(鉄塔建設工事) 安源寺遺跡(住宅建築)	大 俣 立ヶ花・桜沢 安 源 寺
61	田上寺の前遺跡(農村モデル事業) 安源寺遺跡(宅地造成) 〃 (畑地かんがい事業)	田 上 安 源 寺 〃
62	七瀬2、6号古墳(住宅団地造成事業) 田麦中畝3、4、5号古墳(住宅団地造成事業) 高梨氏城跡(確認調査) 七瀬5号古墳(住宅団地造成事業) 田麦中畝1、2号古墳(住宅団地造成事業) 高梨氏城跡発掘調査	七 瀬 田 麦 東 町 七 瀬 田 麦 東 町
63	栗林、浜津ヶ池遺跡(畑地かんがい事業) 七瀬3、4号古墳(住宅団地造成事業) 高梨氏城跡発掘調査	栗 林 七 瀬 東 町
元	西条遺跡(区画整理事業) 安源寺遺跡(防火貯水槽建設) 立ヶ花遺跡(市道改良事業) 西条遺跡・岩船氏館跡(区画整理事業) 安源寺遺跡(西部公民館建設) 立ヶ花表山古窯址(畑地かんがい事業) 立ヶ花遺跡(橋梁整備事業) 風巻・桜沢遺跡(暗きょ排水事業) 草間城跡(住宅建築) 高梨氏城跡(公園整備事業)	西 条 安 源 寺 立 ヶ 花 西 条・岩 船 安 源 寺 立 ヶ 花 〃 安 源 寺・桜 沢 草 間 東 町
2	安源寺居館跡(道路改良事業) 高梨氏城跡(公園整備事業) 立ヶ花遺跡(橋梁建設事業) 西条・岩船遺跡群(区画整理事業) 桜沢遺跡(道路改良事業) 新野遺跡(道路改良事業)	安 源 寺 東 町 立 ヶ 花 西 条・岩 船 桜 沢 新 野
3	栗林遺跡(道路改良事業) 間山遺跡(道路改良事業) 高梨氏城跡(公園整備事業) 京塚古墳(高速関連採土事業) 西山古墳(高速関連採土事業) 西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	栗 林 間 山 東 町 草 間 〃 西 条・岩 船
4	栗林遺跡(道路改良事業) 間山遺跡(道路改良事業) 高梨氏城跡(公園整備事業) 西条・岩船遺跡群(区画整理事業) がまん淵遺跡(高速関連採土事業) 沢田鍋土遺跡(道路改良事業)	栗 林 間 山 東 町 西 条・岩 船 草 間 立 ヶ 花
5	上の山遺跡(高速関連採土事業) がまん淵遺跡(高速関連採土事業) 清水山窯址(高速関連採土事業) 栗林遺跡(道路改良事業) 西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	草 間 〃 立 ヶ 花 栗 林 西 条・岩 船
6	沢田鍋土遺跡(市道高丘9号線新設工事) 安源寺遺跡(西部デイサービスセンター建設) 牛出城跡遺跡 栗林遺跡(道路改良事業) 高梨氏館跡東小口調査 西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	立 ヶ 花 安 源 寺 立 ヶ 花 栗 林 東 町 西 条・岩 船
7	安源寺遺跡(道路改良事業) 栗和田3号古墳 栗林遺跡(西部畑地総合開発事業)	安 源 寺 栗 和 田 栗 林

	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
	牛出遺跡(千曲川築堤工事)	立ヶ花
8	栗林遺跡(公共下水道事業高丘終末処理場建設)	栗林
	牛出遺跡(千曲川築堤工事)	立ヶ花
	西条・岩船遺跡群(宅地造成)	西条・岩船
9	上小田中遺跡(防火貯水槽建設)	小田中
	牛出窯跡遺跡(道路改良事業)	立ヶ花
	牛出城跡遺跡(道路改良事業)	〃
	立ヶ花西原遺跡(店舗建設)	立ヶ花
	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗林
	高遠山古墳(宅地造成)	新野・更科
10	安源寺城跡遺跡(上水道貯水槽建設)	安源寺
	西条・岩船遺跡群(道路整備事業)	西条・岩船
	上小田中遺跡(宅地造成)	小田中
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東町
	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗林
11	〃 ( 〃 )	〃
	高梨氏館跡(公園整備事業)	東町
	高遠山古墳(宅地造成)	新野・更科
12	栗林遺跡(千曲川築堤工事)	栗林
	立ヶ花遺跡(道路改良事業)	立ヶ花
14	新野遺跡(真引川改修工事)	新野
	安源寺遺跡(デイサービスセンター建設工事)	安源寺
15	東池田窯跡(道路改良工事)	草間
	安源寺遺跡(郵便局建設工事)	安源寺
16	田上遺跡群(農道整備事業、試掘調査)	田上
17	茶臼峯窯跡(道路改良工事)	草間
	柳沢遺跡(千曲川築堤工事、試掘調査)	柳沢
	内堀館跡(道路拡幅)	上今井
18	茶臼峯窯跡(道路改良工事)	草間
19	大久保館跡(道路改良工事)	草間
21	吉田宮脇遺跡(道路改良工事)	吉田
	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳沢
22	神宮寺下遺跡(道路改良工事)	赤岩
	新野遺跡(道路改良工事)	新野
	五里原遺跡・吉田宮脇遺跡(道路改良工事)	吉田
	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳沢
23	笠倉遺跡(千曲川築堤工事)	豊津
24	笠倉遺跡・笠倉館(森の家)跡(千曲川築堤工事)	豊津
	風巻遺跡(北陸新幹線建設工事)	安源寺・草間

## 6 公民館



# 公 民 館

## ● 平成 25 年度運営方針

### (1) 中野市公民館の方向について

中野市の公民館は、県内の公民館とともに戦後いち早く先駆的な活動を展開し、日本の社会教育、生涯学習の歩みの中で、地域に根を張り暮らしに溶け込んだ公民館活動を行ってきた。

市内各地の地域づくりや、文化の伝承・創造、環境保全、地域に根ざした経済活動の活性化、介護、福祉、男女共同参画等の地域課題解決のため、そして市民の学びのニーズに応えていくなど公民館の活動は重要である。そのためにも市内各公民館が連携しあい、特性を發揮しながら運営の推進を図って来ている。

### (2) 中野市公民館運営方針について

#### ① 目標

- 地域に開かれた公民館を目指し、課題を求め・つどい・まなび合い、絆を結び・文化を創造する。
- 中野市各公民館の連携と独自性の発揮（4 公民館と 73 分館は相補完の関係）

#### ② 基本方針

- 特色ある文化資源の発見と再生・創造
- 教育・福祉・観光などの分野との連携
- 子どもたちの文化芸術活動や体験活動の推進と情報発信
- 人材の育成
- 公民館と分館活動の活性化

#### ③ 力を入れていきたいこと

- なかの 21 市民講座の推進
- 中野市成人式の実施
- 市民ニーズに応えられる講座などの開催
  - ・ 地域学習講座
  - ・ 生きがいつくり講座
  - ・ 教養講座（源氏物語講座他）
  - ・ 教育講座（家庭教育学級他）
  - ・ シニア（高齢者）大学
  - ・ 文化講演会の開催等
- 分館活動活性化と分館報発行等の支援
- 公民館活動の向上を目指す研修

### (3) 各公民館の主な事業

#### ① 中央公民館の主な事業

- 公民館活動を推進するに必要な公民館全体の公民館活動の推進
  - ・ なかの 21 市民講座 ・ 中野市成人式 ・ 公民館運営審議会などの事務局
  - ・ 国際交流への支援 ・ 総合文化祭（芸能祭・文化祭） ・ 市民作品展

- ・市民書道展 ・公民館報「文化なかの」の発行
- ・優良公民館視察研修 ・子ども教室の実施など
- 分館との連携調整に係ること
  - ・非常勤主事会 ・分館長主事研修会 ・分館への交付金 ・分館報コンクール
  - ・分館講座、高齢者人材活用支援、世代間交流事業
- 市民のニーズに応えられる講座や学級の開設
  - ・地域学習講座 ・生きがいつくり講座 ・教養講座 ・教育講座
- ②北部公民館の主な事業
  - 北部地域の話題や歴史・文化をテーマとした学習活動の推進
    - ・家庭教育学級 ・親子体験教室 ・シニア大学 ・生きがいつくり講座などの開設
  - 社会教育団体育成及び活動への支援
  - 地域文化活動等への支援
- ③西部公民館の主な事業
  - 「いつでも誰でも、を基本として子どもからシニアまで、気軽に寄って学習できる、行ってみたい公民館」を目指します。
    - ・シニア大学・生きがいつくり講座・子ども地域づくり講座・家庭教育学級
    - ・文化祭・分館対抗球技大会などの開催
  - サークル活動の支援
- ④豊田公民館の主な事業
  - 市民ニーズにあった高齢者学級、生きがいつくり・教養講座、チャレンジ子ども教室、家庭教育学級などの開設
  - 文化講演会、文化祭の開催
  - 住民相互の交流事業の推進、サークル活動の支援

● 公民館及び分館

施設名	住所	構造	TEL	FAX
中央公民館	三好町一丁目4-27	鉄筋コンクリート造 3階建て	0269-22-2691	0269-26-2342
北部公民館	大字赤岩 1447	鉄骨被覆耐火造一部 2階建て	0269-26-0677	0269-26-2211
西部公民館 (西部文化センター)	大字安源寺 666-1	鉄骨造一部 2階建て	0269-23-1024	FAX 切替
豊田公民館 (豊田文化センター)	大字豊津 2509	鉄筋コンクリート造 2階建て	0269-38-2922	0269-38-3499
豊田公民館永田地区館	大字永江 3751-1	鉄骨造 平屋建て	0269-38-2501	0269-38-3096

● 各地区の分館名及び分館数

地 区	数	分 館 名
中 野	1 2	中町 西町 東町 松川 東松川 普代 栗和田 一本木 西条 上小田中 下小田中 東吉田
日 野	5	間山 新野 高遠 更科 東山
延 徳	6	桜沢 大熊 北大熊 篠井 新保 小沼
平 野	8	東江部 西江部 岩船 吉田 片塩 七瀬 泉 長嶺
高 丘	7	安源寺 栗林 牛出 立ヶ花 草間 日和 大俣
長 丘	4	田麦 厚貝 壁田 古牧
平 岡	9	新井 若宮 竹原 金井 南間長瀬 北間長瀬 東笠原 西笠原 長元坊
科 野	3	赤岩 越 深沢
倭	5	柳沢 田上 岩井 岩井東 牧ノ入
豊 田	1 4	上今井 替佐 笠倉 砦 奥手山 美沢 穴田 毛野川 南永江 北永江 西組 三俣 赤坂 豊田深沢
計	7 3	

● 各施設の面積と定員

1 中央公民館

階	室 名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)	階	室 名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)
一 階	事 務 室	68.05		二 階	会 議 室	41.83	24
	談 話 室	21.68	10		教 室	78.60	50
	会 議 室	40.75	24		料理実習室	70.92	40
	音 楽 室	70.92	50		準 備 室	27.72	
	視聴覚教室	39.30	24		ホ ー ル	76.13	
	児 童 室	39.30	24	三 階	講 堂	381.60	300
	展示コーナー	5.00			(1号)	(190.80)	(150)
ホ ー ル	82.68		(2号)		(190.80)	(150)	
			(ステージ)		(77.69)		
				会 議 室	39.99	24	
				和 室	47.57	24	

2 北部公民館

階	室 名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)	階	室 名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)
一 階	図 書 室	70.75	24	二 階	研修室 1	64.89	50
	会 議 室 1	53.08	35		研修室 2	41.58	35
	会 議 室 2	54.92	35		研修室 3	42.66	40
	視聴覚教室	72.98	50		料理教室	51.15	24
					講 堂	498.00	300

3 西部文化センター・西部公民館

階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)	階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)
一階	多目的ホール	465.22	300	二階	料理教室	68.98	25
	視聴覚室	51.73	25		研修室1	43.98	50
	会議室1	54.00	35		研修室2	33.66	40
	会議室2	45.00	30		研修室3	40.39	50
	図書室	65.45	24		教養室	23.24	10

4 豊田文化センター・豊田公民館

階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)	階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)
一階	多目的ホール	433.9	507	二階	会議室1.2.3	146.7	80
	楽屋1	19.4			図書室	110.0	36
	楽屋2	19.4					
	大広間	125.2	120				
	101会議室	65.45	15				

5 豊田公民館永田地区館の施設面積

会議室 66.00m<sup>2</sup> (建物全体 560.57m<sup>2</sup>)

● 事業計画 学級・講座等の開催

中央公民館

区分	講座・学級名	説明
なかの 21市民講座	講座・講演会	21世紀のこれからの、我々はどうのように生きていったらよいか、人間の根源的なところから問い深め、豊かな心を育み幸福に暮らせる地域づくりに資する。
地域学習	地方史講座	中野市を中心とした地域の中から学習課題を掘り起こし学びあっていく。
	ふるさと歴史探訪	
	ほたる鑑賞会	
	しめなわづくり講習	
生きがい づくり	シニア大学 講座	家庭、社会生活をより豊かに営むことを願い、くらしの趣味的内容も含めて多様に講座を立ち上げ学び合っていく。
	シニア大学6クラブ活動	
	市民登山教室	
	料理教室	
	水辺の寄せ植え教室	
	生活の中の書	
	いきいきメイク講座	
教養講座	源氏物語講座	21世紀、国際社会に通じる中野市民を目指して、基礎的な教養を多面的な領域から学び合っていく。
	万葉集講座	
	近代文学講座	
	情報活用サロン	
	初級英会話教室	
	年賀状作成講座	
	携帯電話教室	
教育講座	子ども育成事業	子育て、家庭教育支援、平和学習を通して、次代を担う中野市の子どもたちの育成や平和の大切さを学び合っていく。
	キャラ弁講座	
	家庭教育学級	
	夏休み親子きり絵教室	

	郷土に伝わる味 親子の食育講座 平和学習講座	
文化祭	市民作品展 芸能祭 文化展 市民書道展	地域で活動している文化芸術芸能のグループ及び個人の学習成果を発表し合い、地域芸術文化の振興を図る。
支援事業	分館講座 高齢者人材活用 世代間交流 婦人の集い 日本語教室 日本語指導研修 分館報づくり講習会 おはなしネットワーク ☆NAKANO 支援	文化学習活動推進に関わって分館・団体へ講師紹介等の支援事業
主管事業	成人式 国際交流の集い 公民館ギャラリー 館報を発行 分館報コンクール 分館長・主事研修 優良先進公民館視察	生涯学習のまちづくり推進のため、公民館が主管で実施する学習活動等の事業

#### 北部公民館

講座・学級名	説明
地域文化創造祭	地域の活性化及び文化活動振興のために、文化展、芸能発表等を行う。
子育ていきいきサロン	子育てに不安を感じている方や、地域の方々と子育ての喜びを共有しあえる講座を開設する。
子ども教室	自然体験、農業体験、郷土料理の実習を通じ、新たな気づきや発見、収穫の喜び等を培う講座を開設する
生きがづくり	市民の多様な学習要望に対応するために、一般教養や、生活学習講座を開設する。
シニア大学	高齢者の生きがづくりのための講座を開設する。

#### 西部公民館

講座・学級名	説明
地域文化創造祭	地域の活性化及び文化活動振興のために、文化展、芸能発表等を行う。
家庭教育学級（すくのび学級）	乳幼児を持つ親を対象に、正しい理解と、豊かな人間性をはぐくむ講座を開設する。
子ども教室	子どもたちの新たな気づきや発見等を培う講座を開設する。
生きがづくり	市民の多様な学習要望に対応するため、一般教養、生活学習講座を開設する。
シニア大学	高齢者の生きがづくりのための講座を開設する。
西部地区分館対抗球技大会	平野・高丘地区住民の親睦とスポーツ振興のため開催する。

## 豊田公民館

講座・学級名	説 明
高齢者学級	高齢者の生きがいつくりのための講座を開設する。
生きがいつくり・教養講座	多様な学習要望に対応するため、一般教養、生活学習講座を開設する。
家庭教育学級	乳幼児とその親を対象に、親子間のスキンシップや親同士の交流を通じて、健全な子育て環境をはぐくむ講座を開設する。
チャレンジ子ども教室	自然体験、生活体験、社会体験を通じ、新たな気づきや発見、収穫の喜び等を培う講座を開設する。
球技大会	スポーツを通じ、住民相互の交流と健康増進を図る。
盆野球大会	スポーツを通じ、住民相互の交流と健康増進を図る。
文化祭	文化活動振興及び地域の活性化のために、文化展、芸能発表等を行う。
文化講演会	複雑化、多様化する社会情勢に対応するため、諸問題のスペシャリストを講師に招き学習する。

## ● 沿 革

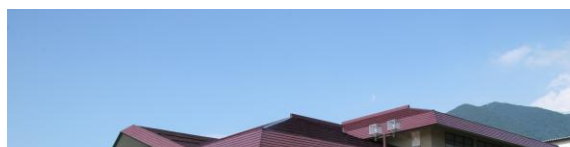
中野市中央公民館の前身である下高井郡中野町公民館は、昭和 21 年 11 月 3 日に創立され、県下でも早期に活動をはじめた公民館で、翌年の昭和 22 年 9 月には県から、さらに昭和 23 年 11 月には文部大臣表彰をうけた伝統ある公民館である。昭和 29 年、町村合併による中野市誕生に際して 1 町 8 か村の公民館を合併して中野市公民館を設置し、中野町公民館の建物（大字中野 1862）をあて、旧村の公民館を支館として、各支所内(旧役場)に設置した。

昭和 37 年 4 月には、市役所の支所廃止にともない支館制度を廃止し、39 年 4 月にはすでに条例上分離されていた図書館を独立させた。同年 5 月に、旧中野市役所庁舎に移転して公民館活動を広げ、昭和 49 年 11 月 3 日には通算 2 度目の文部大臣表彰の栄に輝いた。

さらに昭和 50 年度から 2 か年にかけて中野市三好町一丁目 4-27 に新しい公民館を建設し、51 年 11 月 1 日に移転し中野市中央公民館と改称した。昭和 51 年 7 月からは、併設の中野市勤労青少年ホームと、さらに、昭和 61 年 4 月から中野市働く婦人の家と職員を併任させ有機的な運用を図っている。

また、地域の公民館活動を振興させるために、中学校区に 1 館の地区公民館を建設する構想で、昭和 62 年 4 月 1 日に北部公民館を、さらに平成 3 年 4 月 1 日に西部公民館（西部地区文化センター）をそれぞれ開館した。

平成 17 年 4 月 1 日に中野市・豊田村合併、新「中野市」の発足に伴い、豊田公民館及び豊田公民館永田地区館を含めた四館一地区館体制となった。また西部地区文化センターを西部文化センターに、旧豊田村村民会館を豊田文化センターに名称変更した。





中央公民館

北部公民館

西部公民館

豊田公民館



# 7 図書館



# 図 書 館

## ● 事業計画

- 1 図書資料の収集、整理、貸出業務・レファレンスサービスの実施
- 2 魅力ある図書館づくりの推進
  - (1) 子ども読書週間
  - (2) 親子ふれあいセミナー(アニメ映画会等の開催)
  - (3) 創作教室
  - (4) 図書館まつり
  - (5) 文学講座
  - (6) 親子読書活動推進セミナー(講演会の開催)
  - (7) 子ども読書推進講座
  - (8) 子どもの本読み聞かせ会等(毎月)
  - (9) 人形劇公演会
  - (10) としょかんプチ☆キネマ
  - (11) 開館 20 周年記念事業
- 3 ブックスタート事業の推進
  - (1) 乳児 7 ヶ月検診時における絵本のプレゼント
  - (2) 乳幼児おはなし会の実施
  - (3) 優良絵本の紹介コーナーの設置
- 4 広報活動
  - (1) 図書館だより、新刊情報の発行
  - (2) 図書館ホームページの作成
- 5 その他
  - (1) 幼・保育園、学校との連携  
 職場体験実施(中学校・高等学校)、図書館見学(幼・保育園、小学校)、  
 中野・下高井図書館協会(学校図書館)との情報交換、総合的学習支援
  - (2) ボランティアの育成援助
  - (3) 図書館ミニギャラリーの活用  
 市民の「趣味の会」の作品展示を行う

## ● 蔵書数

(中野市立図書館)

平成 25 年 3 月 31 日現在

区 分	蔵書数(冊)	区 分	蔵書数(冊)	区 分	蔵書数(冊)
0 総 記	4,476	7 芸 術	11,697	0 押鐘文庫	1,311
1 哲学、宗教	6,579	8 言 語	2,356	K 加賀文庫	5,950
2 歴史、地理	11,278	9 文 学	21,167	T 点字図書	446
3 社会科学	21,443	F 日本の小説	20,653	NA 中山文庫	789
4 自然科学	9,404	B 文 庫	3,948		
5 技術、工学、工環	10,143	L 大活字本	1,572		
6 産 業	5,269	N 郷土資料	8,756		
		J 児 童 書	41,973	合 計	189,210

(分館) 平成 25 年 3 月 31 日現在

分 館	蔵書数(冊)
北部分館	7,017
西部分館	5,922
豊田分館	20,460

## ● 視聴覚資料

平成 25 年 3 月 31 日現在

資 料 名	所 有 数
ビデオテープ	856
C D	1,084
DVD	275
L D	41
カセットテープ	412
A V その他	165
紙芝居	1,416
合 計	4,249



市立図書館

## ● ボランティアグループの活用

### 1 朗読ボランティアの会せせらぎ (会員数 17 名)

- (1) 広報なかの、議会だより、文化なかの等をテープに吹き込み視力障害者に情報提供を行う。
- (2) 声の図書館作成協力など、朗読を通じて自己研鑽を高め、社会奉仕を進める。

### 2 中野子どもの本研究会 (会員数 21 名)

本及び紙芝居の読み聞かせを通して、子どもたちに本を読む習慣を身につけさせるとともに、健全な心身の育成をはかる。 毎月第2土曜日

### 3 中野点字友の会 (会員数 19 名)

- (1) 広報なかの、議会だより、文化なかの等を点訳し、視力障害者に情報提供を行う。
- (2) 年に1冊の点訳図書を図書館に納入することを目標に、他団体との交流、情報交換を行い自己研鑽と共に社会に奉仕する。

### 4 人形劇サークル「明夢 (めいむ)」(会員数 4 名)

人形劇を通して、子どもたちに夢と明るく活気ある心を育み、健全な心身を育成する。

### 5 図書館花の会 (会員数 8 名)

図書館周辺の環境美化として、図書館前庭園の花植え、草取りなどを行い、図書館来館者に楽しんでもらう。

- 6 おはなし♡びっくりばこ (会員数7名)  
おはなし会開催 偶数月第4土曜日
- 7 朗読の会ほおずき (会員数12名)  
ろうどく会開催 年2回
- 8 紙芝居研究会『一期一会』(会員数7名)  
紙芝居を楽しむ日 年3回  
紙芝居を演じてみよう 年5回
- 9 おはなし玉手箱DonDon (会員数4名)  
おはなしを楽しむ日 年4回
- 10 おはなし研究会『道草』(会員数4名)  
おはなしを楽しむ会 年6回

● 施設の概要

施設名(所在地)	構造	延床面積	開館日 開館時間	休館日	電話番号 FAX番号
中野市立図書館 (所在地) 西条 1000	鉄筋コンクリート 一部2階建て	2,699.64 m <sup>2</sup>  (敷地面積) 9,171.11 m <sup>2</sup>	火～金曜日 9時～18時 土・日曜日 9時～17時	毎週月曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 図書資料整理日 (月末)、 蔵書整理期間	Tel 0269-26-5841 FAX 0269-23-2885
北部分館 (所在地) 赤岩 1447 (北部公民館内)	鉄筋コンクリート 一部2階建て	70.75 m <sup>2</sup> (1階部分)	水曜日 13時～17時 土曜日 9時～12時	毎週水及び土曜 以外の曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	Tel 0269-26-0677 FAX 0269-26-0677
西部分館 (所在地) 安源寺 666-1 (西部公民館内)	鉄筋コンクリート 一部2階建て	65.45 m <sup>2</sup> (1階部分)	水曜日 13時～17時 土曜日 9時～17時	毎週水及び土曜 以外の曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	Tel 0269-23-1024 FAX 0269-23-1024
豊田分館 (所在地) 豊津 2509 (豊田公民館内)	鉄筋コンクリート 一部2階建て	100.00 m <sup>2</sup> (2階部分)	火～金曜日 9時～18時 土・日曜日 9時～17時	毎週月曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 図書資料整理日 (月末)、 蔵書整理期間	Tel 0269-38-2922 FAX 0269-38-3499



# 8 博物館

# 博 物 館

●所在地 中野市大字片塩 1221

## ●施設の概要

(1)敷地面積 2,750 m<sup>2</sup>

(2)延床面積 1,878.845 m<sup>2</sup>

(3)建設年度 平成3年度

(4)建物構造 鉄筋コンクリート（二階建て）

(5)開 館 平成21年4/1（展示室は5/1）

ふるさとの森文化公園創造館（平成3年開館）を前身とし、中野市歴史民俗資料館と統合して開設した。

(6)設置目的 中野市の自然、歴史、文化についての理解を深め、市民とともに成長し、市民が主人公となる博物館をめざす。

(7)開館時間 3/1～11/30 午前9時～午後5時

12/1～2/28 午前10時～午後4時

※11/26～3/31 常設展示室閉鎖（平成24年度 常設展示室改修工事のため）

(8)プラネタリウム投影日

毎週土曜日・日曜日、祝日

※12/1～3/31 毎週日曜日のみ（平成24年度 常設展示室改修工事のため）

(9)休 館 毎週火曜、年末年始（12/29～1/3）

(10)観 覧 料 展示室 一般200円（160円）・高校生100円（80円）・中学生以下無料

プラネタリウム 一般400円（320円）・高校生200円（160円）・中学生以下無料

※（ ）内は団体料金（20名以上）

## ●入館者数（平成24年度実績）

展示室	プラネタリウム	研修室等	講座利用	合 計
3,602	6,317	639	322	10,880

## ●講座等の実施状況（平成24年度）

(1)講演会

8/8 親子で楽しむ星の学校 星のお話を聞く会 講師 大西浩次（長野工業高等専門学校教授）

(2)学芸員の講座

身近な野鳥の識別講座（9/15・10/20・11/17）

講師 本村健（当館学芸員）

飯山藩主本多氏の動静を記録した「後久録」を読む（6/20・7/25・8/22・9/19・10/24・11/21・12/19・1/23・2/20）

講師 大滝敦士（当館学芸員）

高橋由一「第十一代山田荘左衛門顕善像」－ふたりが生きた明治維新－（6/22・7/27・8/24）

講師 山田正子（当館学芸員）

明治期の工芸を考える－美術振興と博覧会－（9/20・10/25・11/22）

講師 樋口留美子（当館学芸員）

変貌する生活文化－衣食住の中の民俗（12/23・1/20・2/17）

講師 中山幸洋（当館学芸員）

### (3) みんなで研究

豊田の石仏を調べよう 担当 中山幸洋・大滝敦士（当館学芸員） 毎/第1土曜

植物観察会 担当 本村健・樋口留美子（当館学芸員）、清水照雄（中野市文化財保護審議会委員） 毎/第1土曜

野鳥観察会 担当 徳竹雅之・本村健（当館学芸員） 毎/第3土曜

古文書調査ボランティア育成講座 担当 大滝敦士（当館学芸員） 毎週木曜

### (4) キッズ・アカデミー

6/9 ふしぎなかたち まが玉ってな〜んだ 担当 樋口留美子（当館学芸員）、中島庄一（生涯学習課学芸員）

6/30 色の三原色でいろいろ色色 担当 樋口留美子（当館学芸員）

7/16 十三崖の伐採木でつくる木ぼりのチョウゲンボウ 担当 本村健・樋口留美子（当館学芸員）、小野沢誠（十三崖チョウゲンボウ応援団）

7/30 弥生人のたからもの 青いガラスのビーズ 担当 樋口留美子（当館学芸員）

8/3 アンギン編み編み 担当 樋口留美子（当館学芸員）

8/4 まが玉づくり（特別申込） 担当 徳竹雅之・樋口留美子（当館学芸員）

8/8～8/12 目指そう未来のロボコン戦士〜ロボット入門〜 担当 本村健・樋口留美子（当館学芸員）、山岸恒夫（NPO 新技術振興会長野県地域 IT リーダー）

8/17 キラキラ！光のステンドグラス 担当 樋口留美子（当館学芸員）

8/18 キラキラ！光のステンドグラス 担当 樋口留美子（当館学芸員）

8/19 墨流し（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

8/19 墨流し（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

9/9 アンギン編み編み（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

9/16 藍の葉っぱで生葉ぞめ 担当 樋口留美子（当館学芸員）

9/24 キラキラ！光のステンドグラス（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

10/20 ぼくも！わたしも！発掘ちょうさ隊 担当 樋口留美子（当館学芸員）、中島庄一（生涯学習課学芸員）、吉原佳市（生涯学習課調査主任）

11/3 お星さまのリース&オブジェ 担当 樋口留美子（当館学芸員）、菅沼住子（長野県自然観察インストラクター）

11/24 ふわっふわのわたつむぎ 担当 樋口留美子（当館学芸員）

11/30 ふわっふわのわたつむぎ（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

12/10 ふわっふわのわたつむぎ（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

12/23 くるくるミツロウのろうそく 担当 樋口留美子（当館学芸員）

1/25 ふわっふわのわたつむぎ（特別申込） 担当 樋口留美子（当館学芸員）

1/27 手づくり！星座の立体もけい 担当 樋口留美子（当館学芸員）

2/10 ミニわらうまをつくってみよう 担当 樋口留美子・中山幸洋（当館学芸員）、大宮誠吉（ワラウマ製作者）

3/10 手づくりマイラジオ 担当 本村健（当館学芸員）、田中幸一（電子工作支援サークルDC60Hz）

3/22～3/25、3/27 目指そう未来のロボコン戦士～ロボット入門【中級編】～ 担当 本村健・樋口留美子（当館学芸員）、山岸恒夫（NPO 新技術振興会長野県地域 IT リーダー）

#### (5) 中野市立博物館による陣屋カフェ講座

11/4 第1回 中野陣屋の役割 講師 大滝敦士（当館学芸員）

11/11 第2回 黒姫物語を考えてみよう 講師 中山幸洋（当館学芸員）

11/25 第3回 十三崖とチョウゲンボウ 講師 本村健（当館学芸員）

12/2 第4回 「ヒト・人形・土偶」そして「表象」 姥ヶ沢ビーナスから、考えること 講師 中島庄一（生涯学習課学芸員）

#### (6) 発表会

3/20 ふるさとレポート発表会

口頭発表

市域所在歴史資料の調査と整理 発表者 大滝敦士（当館学芸員）

篠田家文書調査報告 発表者 山崎圭（中央大学文学部教授）・北村厚介（中央大学大学院文学研究科）

展示・調査から新たにわかったこと-ほこりの山が宝の山に変わるとき！- 発表者 山田正子（当館学芸員）

笠倉遺跡発掘調査報告 発表者 吉原佳市（生涯学習課調査主任）・中島庄一（生涯学習課学芸員）

天神掛軸からわかること-制作と範囲- 発表者 中山幸洋（当館学芸員）

十三崖のチョウゲンボウの営巣状況 発表者 本村健（当館学芸員）

市立博物館のキッズ・アカデミー-子どもたちがハッとなる瞬間を目指して- 発表者 樋口留美子（当館学芸員）

パネル発表

市立博物館講座「みんなで研究コース」報告 豊田の石仏を調べよう・植物観察会・野鳥観察会 発表者 講座受講生の皆さん

#### ●プラネタリウム投影（平成24年度）

4/7～4/30 「宇宙はじまりの物語」

4/7～6/3 「スターリーテイルズ」

5/3～3/31 「さいごの恐竜 ティラン」

7/1～9/30 「ガチャピン・ムックのプラネタリウムで遊んじゃおう！」

10/6～12/23 「よもやま学園天文部～秋の星空編～」

1/5～3/31 「よもやま学園天文部～冬の星空編～」